

汚染水対策スケジュール (1/2)

資料 1-1

分野	項目	対象設備・作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			11月以降	備考			
				16	23	30	6	13	20	27	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中			下		
汚染水対策分野	●原子炉建屋滞留水を2020年末の半分程度に低減(2022~2024年度)	建屋内滞留水	【1~4号機 滞留水移送装置】 【実績】 ・1~4号機滞留水移送装置運転 【予定】 ・1~4号機滞留水移送装置運転	1~4号機滞留水移送装置設置 運転																								(継続運転)	
			【α核種除去設備検討】	設計・検討																								(2022年2月設計完了予定)	
			【1~4号機 T/B床面スラッジ等の回収方法検討】	設計・検討																								(2023年度設計完了予定)	
			【滞留水処理 代替タンク設計】	設計・検討																								(2022年3月設計完了予定)	
			【プロセス主建屋・高温焼却建屋ゼオライト土質の検討】	設計・検討																								(2023年度上期設計完了予定)	高温焼却炉建屋の地下埋設完了(2021/5/20~5/28)
汚染水対策分野	●汚染水発生量を100m ³ /日以下に抑制(2025年内)	浄化設備	【既設多核種除去設備】 【高性能多核種除去設備】 【建設多核種除去設備】 【実績】 ・処理運転 【予定】 ・処理運転	処理運転(処理水の状況に応じて適宜運転または処理停止)																								(継続運転)	処理水及びタンクのインサースビス状況に応じて適宜運転または処理停止
			【サブドレン浄化設備】 【実績】 ・処理運転 【予定】 ・処理運転	処理運転																								(継続運転)	サブドレン汲み上げ、運用開始(2015.9.3~) 排水開始(2015.9.14~) 前処理フィルタ1B、2B取替完了(2021.5/27)
			【5/6号機サブドレンの復旧】 【実績】 サブドレン設備復旧工事着手(2020/9/7~) 設置設備:約900船1900m ・中継タンク設置:0/2基 ・ポンプ・水位計設置:0/13箇所 ・試験(各設備設置後):一式(未実施)	現場作業																								(2022年3月運転開始予定)	2021年2月18日 5・6号機サブドレン集水設備復旧の実施計画変更認可(原規規発第2102184号)
			【地下水バイパス設備】 【実績】 ・運転 【予定】 ・運転	運転																								(継続運転)	
			【セシウム吸着装置】 【第一セシウム吸着装置】 【第二セシウム吸着装置】 【実績】 ・処理運転 【予定】 ・処理運転	処理運転																								(継続運転)	
			【実績・予定】 ・未凍結箇所補助工事は2018年9月に完了 ・維持管理運転2019年2月21日全領域開始完了	維持管理運転(北側、南側の一部 2017/5/22~、海側の一部 2017/11/13~、海側全域・山側の一部 2018/3/14~、山側全域2019/2/21完了)																								(継続運転)	
汚染水対策分野	●汚染水発生量を100m ³ /日以下に抑制(2025年内)	フェーシング(陸側遡水壁内エリア)	【凍土壁内フェーシング(全6万m ²)】 【予定】4号機タービン建屋東側	4号機タービン建屋東側																								(2022年2月工事完了予定)	4号機タービン建屋東側:2021年4月7日開始
			【実績・予定】 ・止水対策工事(地下水流入確認箇所) (2021.2月水位上昇への対応)	止水対策(地下水流入確認箇所)																									・地下水流入確認箇所への止水(6/14より止水作業開始)

汚染水対策スケジュール (2/2)

資料 1-1

分野名	括弧	対象設備・作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			11月以降	備考			
				16	23	30	6	13	20	27	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下							
●タンク関連		H4エリアNo. 5タンクからの漏えい対策	(実績・予定) ・汚染の拡散状況把握	モニタリング																								(継続実施)	
		タンク解体	(実績・予定) ・Eエリアフランジタンク解体工事 : 49基解体予定	Eエリアフランジタンク解体工事																								(2022年4月 工事完了予定)*	2018年9月10日 Eエリアにおける中低濃度タンクの撤去等について (実施計画変更認可)
		タンク設置	(実績・予定) ・G4北エリア溶接タンク設置工事 : 6基設置予定 ・G5北エリア溶接タンク設置工事 : 17基設置予定	G4北エリア溶接タンク設置工事 G5北エリア溶接タンク設置工事																								(2022年6月* 工事完了予定) (2022年8月* 工事完了予定)	※: 残水回収中の2基を除く 今後、実施計画変更申請予定 ※: 工程前倒しを検討中
●溜まり水対策		溜まり水対策	【構内溜まり水の除去】	(継続実施)																								(継続実施)	年1回、溜まり水の点検を実施
●自然災害対策		津波対策	○日本海沿岸津波対策 ・日本海沿岸津波対策防制施設 (実績・予定) 準備工事	○日本海沿岸津波対策 ・津波開口部閉止 (実績) 閉止箇所数 116箇所/127箇所 (6月22日時点) (予定) 外部開口閉塞作業 継続実施																								(2024年3月 工事完了予定)	1-4号機側: 2024年3月完了予定 現場着手: 2021/06/21開始
		津波対策	○3.11津波対策 ・津波開口部閉止 (実績) 閉止箇所数 116箇所/127箇所 (6月22日時点) (予定) 外部開口閉塞作業 継続実施	【区分⑤】 1~4Rw/B, 4R/B, 4T/B等																								(2022年3月 工事完了予定)	【区分①②】 1~3T/B等2019年3月、全67箇所完了 【区分③】 2、3R/B外部のハッチ等 (2019年3月~2020年3月、全20箇所完了) 【区分④】 1~3R/B等 (2019年9月~2020年11月、全16箇所完了) 【区分⑤】 1~4Rw/B, 4R/B, 4T/B (2020年3月~2022年3月、13箇所/24箇所完了)
		津波対策	○3.11津波対策 ・メガフロート移設【6/16時点】 (実績) 番倉マウンド造成: 100%、パラスト水処理: 100% 内部除染作業: 100% メガフロート移設・仮倉庫: 100% 内部充填作業: 100% 護岸ブロック製造: 100% 据付: 100% 裏込土: 100% ブロック基礎設置: 100% 上部盛土: 36% (予定) 上部コンクリート工、港湾ヤード整備	護岸工事																								(2022年2月 工事完了予定)	番倉マウンド造成: 2019年5月20日開始、2020年2月7日完了 パラスト水処理: 2019年5月28日開始、2020年2月20日完了 内部除染: 2019年7月16日開始、2020年2月26日完了 メガフロート移設・仮倉庫: 2020年3月4日完了 内部充填: 2020年4月3日開始、8月3日完了 護岸ブロック据付: 2020年10月2日開始、2021年2月4日完了 裏込土: 2021年1月16日開始、2021年3月24日完了 ブロック基礎設置: 2021年3月25日開始、2021年6月8日完了 上部盛土: 2021年4月19日開始、2021年7月30日完了目標 ※2月13日の地震による影響を福島県と協議し、追加申請を実施予定。
	暴雨対策	○暴雨対策 ・D排水路新設 (実績) (6月21日時点) 準備工事 完了 立坑構築工 (専発進立坑部) 55% 立坑構築工 (上流側到達立坑部) 80% 立坑構築工 (下流側到達立坑部) 3% 立坑構築工 (小口径推進部) 5% (予定) トンネル工事	立坑構築工事 (専発進立坑部、下流側到達立坑部、上流側到達立坑部、小口径推進部)																								(2022年8月 工事完了予定)	準備工事 (専発進立坑部ヤード整備): 2021年2月25日開始 専発進立坑部: 2021/03/06施工開始 下流側到達立坑部: 2021/03/22準備開始、7月以降施工開始予定 上流側到達立坑部: 2021/04/05施工開始 トンネル工事: 2021/07下旬開始予定	
	暴雨対策	○暴雨対策 ・D排水路新設 (実績) (6月21日時点) 準備工事 完了 立坑構築工 (専発進立坑部) 55% 立坑構築工 (上流側到達立坑部) 80% 立坑構築工 (下流側到達立坑部) 3% 立坑構築工 (小口径推進部) 5% (予定) トンネル工事	トンネル工事 (下流側~2022.1)																								(2022年8月 工事完了予定)		

水処理設備の運転状況、運転計画
(2021年6月18日～2021年7月15日)

2021年7月2日
東京電力ホールディングス株式会社

多核種除去設備

	18(金)	19(土)	20(日)	21(月)	22(火)	23(水)	24(木)	25(金)	26(土)	27(日)	28(月)	29(火)	30(水)	1(木)	2(金)	3(土)	4(日)	5(月)	6(火)	7(水)	8(木)	9(金)	10(土)	11(日)	12(月)	13(火)	14(水)	15(木)
A	← 点検停止										← 計画停止																	
B	← 点検停止				← 点検停止										← 点検停止													
C	← 点検停止				← 点検停止										← 点検停止													

増設多核種除去設備

	18(金)	19(土)	20(日)	21(月)	22(火)	23(水)	24(木)	25(金)	26(土)	27(日)	28(月)	29(火)	30(水)	1(木)	2(金)	3(土)	4(日)	5(月)	6(火)	7(水)	8(木)	9(金)	10(土)	11(日)	12(月)	13(火)	14(水)	15(木)
A	← 計画停止			← 点検停止												← 点検停止												
B	← 点検停止										← 点検停止		← 点検停止															
C	← 点検停止																											

セシウム吸着装置(KURION), 第二セシウム吸着装置(SARRY), 第三セシウム吸着装置(SARRY2)

	18(金)	19(土)	20(日)	21(月)	22(火)	23(水)	24(木)	25(金)	26(土)	27(日)	28(月)	29(火)	30(水)	1(木)	2(金)	3(土)	4(日)	5(月)	6(火)	7(水)	8(木)	9(金)	10(土)	11(日)	12(月)	13(火)	14(水)	15(木)		
SARRY	← 計画停止															← 計画停止														
SARRY2	← 計画停止																		← 計画停止											
KURION	← 計画停止 (滞留水の状況に応じて運転を計画、実施)																													

※ 現場状況を踏まえて運転するため、計画を変更する場合があります。

福島第一原子力発電所の滞留水の水位について
(2021年6月18日～2021年7月1日)

2021年7月2日
東京電力ホールディングス株式会社

	原子炉建屋水位				タービン建屋水位				廃棄物処理建屋水位				集中廃棄物処理施設水位			
	1号機	2号機	3号機		4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	プロセス 主建屋	高温焼却炉 建屋	サイトバンカ 建屋
			ホップエリア	南東エリア												
6月18日	-2066	-2093	-1961	-2273	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-537	-698	2705
6月19日	-2067	-2117	-2024	-2004	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-527	-697	2706
6月20日	-2062	-2110	-2042	-2117	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-526	-697	2705
6月21日	-2056	-2091	-2031	-2254	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-535	-697	2705
6月22日	-2056	-2093	-1993	-2012	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-551	-697	2705
6月23日	-2056	-2117	-1924	-2126	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-586	-696	2706
6月24日	-2058	-2095	-1982	-2205	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-594	-696	2706
6月25日	-2053	-2105	-2028	-2233	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-593	-696	2705
6月26日	-2057	-2098	-2059	-2142	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-607	-696	2706
6月27日	-2061	-2100	-2049	-2042	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-633	-696	2706
6月28日	-2052	-2093	-2014	-2109	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-656	-696	2706
6月29日	-2063	-2114	-2050	-2247	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-664	-676	2707
6月30日	-2055	-2095	-2056	-2042	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-638	-676	2706
7月1日	-2076	-2088	-2059	-2278	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-628	-668	2706
最下階床面高さ	-2666	-4796	-4796	-4796	-4796	443	-1752	-1737	-1739	-36	-1736	-1736	-1736	-2736	-2236	-

備考欄

- ※ T.P表記(単位:mm)
- ※ 5時時点の水位
- ※ 1号機タービン建屋の滞留水処理完了(2017年3月)
- ※ 1号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了(2019年3月)
- ※ サイトバンカ建屋水位は、流入量調査のため一時的に水位計の測定下限値以下まで水位低下(2019年4月16日～)
- ※ 3号機原子炉建屋水位は、南東三角コーナー水位が停滞している事から水位変動を監視するため一時的に記載(2019年7月5日～)
- ※ 4号機原子炉建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 2号機タービン建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 3号機タービン建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 4号機タービン建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 2号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 3号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 4号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了(2020年12月)

各エリア別タンク一覧

1～4号機用汚染水貯蔵タンク

タンク基数、水位、貯蔵量、実容量集約日 2021年6月17日

エリア	基数	1基あたり容量(公称)(m ³)	タンク型	貯蔵水	H水位(mm)	H容量/基=実容量/基(m ³)	0%以下貯蔵量(m ³)	0%以上貯蔵量(m ³)	実容量(m ³)	水位管理				放射能濃度(Bq/cc)						測定時期	経過使用開始時期	
										水位(%) (最大値)	スロッシング 考慮(%)	HANN (%)	H/HANN (%)	Cs-134	Cs-137	Co-60	Mn-54	Sb-125	Ru-106			Sr-90
B	10	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	13674	1297	約20	12888	12975	97.2	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H30.12		
	27	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	13272	682	約30	17736	18413	97.0	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H30.10		
B南	7	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	13674	1297	約10	9026	9082	97.1	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H30.10		
C	26	40	鋼製角型タンク(溶接)	濃縮塩水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク撤去移動(H30.10)						—		
	52	40	鋼製角型タンク(溶接)	RO処理水(淡水)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク撤去移動(H30.10)						—		
D	19	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(C)	12936	1004	約210	13872	19078	69.5	95	88.7	90	1.4E+00	5.4E+00	8.2E-02	<1.9E-02	3.1E+00	<3.5E-01	4.4E+01	H27.3	H26.8
	12	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	RO処理水(淡水)	12936	1004	約140	7361	12049	88.6	95	88.7	90	タンクの分析は未実施						R1.11		
E	26	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	Sr処理水等(A)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク解体中						—		
	18	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	Sr処理水等(C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク解体中						—		
	2	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	9880	1054	約300	2109	2109	2.3	95	96.3	98.9	2.7E+00	8.6E+00	3.0E+00	1.4E+00	3.7E+01	1.3E+01	3.8E+04	H27.2	—
G1	72	100	鋼製横置きタンク(溶接)※土中埋設	RO処理水(淡水)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク撤去移動(H31.2)						—		
	66	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10796	1322	約160	80698	87244	97.1	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						R1.11		
G1南	8	1160	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	11920	1130	約20	8995	9042	97.1	99	97.6	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H30.4		
	15	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	13664	1296	約30	19328	19442	97.0	99	97.6	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H30.4		
G3東	24	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	9400	1069	約50	25381	25652	96.7	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H25.4		
G3西	39	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設) ※1,2	9400	1012	約20	7309	39466	91.7	100	92.5	93.8	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H25.10		
G3北	6	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設) ※2	9400	1069	約10	6374	6413	97.1	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						R2.3		
G4南	26	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10796	1322	約60	34374	34369	97.9	100	97.7	99	タンクの分析は未実施						R2.3		
G6	38	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	13674	1297	約70	48974	49303	97.2	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H31.4		
G7	10	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	13415	690	約10	6700	6898	94.9	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H26.12		
H1	63	1220	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	10539	1190	約140	74397	74969	97.0	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H27.3		
H1東	24	1220	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10539	1190	約50	27624	28560	94.5	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H28.4		
H2	44	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	11330	2331	約180	101386	102569	97.0	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H28.10		
H3	10	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	10796	1322	約20	13138	13219	97.1	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H30.11		
H4北	35	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10366	1169	約80	40639	40931	97.1	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H29.7		
H4南	13	1060	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	13190	1034	約20	13424	13424	97.6	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H29.12		
	38	1140	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	13010	1112	約70	42000	42249	97.5	100	97.7	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H30.4		
H5	32	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	10368	1169	約70	37101	37423	97.0	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H30.9		
H6(I)	11	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10368	1169	約20	12772	12864	97.0	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H30.8		
H6(II)	24	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10796	1322	約60	31560	31725	97.4	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H30.12		
H8北	5	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(C)	9477	1069	約10	4239	5344	77.5	100	97.7	99	1.3E-01	5.7E-01	2.7E-01	3.6E-02	6.4E+00	—	2.2E+02	H27.3	H25.4
H8南	8	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水 ※2	9477	1069	約0	0	8551	0.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施						未使用		
	3	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(R)	9477	1069	約10	766	3207	70.0	100	97.7	99	<5.1E-02	1.2E-01	2.1E-01	2.0E-02	3.8E+00	2.9E-01	9.1E+01	H27.3	H25.4
J1	98	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設) ※1,2	9477	1069	約200	91463	104746	96.5	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H26.1		
	2	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(高性能検証試験装置)	9477	1069	約0	1045	2138	95.5	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}								
J2	42	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	12151	2500	約170	103559	104999	96.2	99	97.2	98.5	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H26.9		
J3	22	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設・高性能)	12101	2490	約90	54321	54773	96.4	99	96.8	98.1	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H26.10		
J4	30	2900	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設・高性能)	12604	2829	約130	84699	84882	98.0	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H26.10		
	5	1160	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	11926	1131	約10	5495	5657	94.9	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H28.2		
J5	35	1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	12001	1137	約70	39539	39789	92.0	94	92.2	93.5	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H26.8		
J6	38	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10366	1169	約90	44169	44431	97.1	99	97.6	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H26.12		
J7	42	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設・高性能)	10366	1169	約100	48878	49108	97.5	99	97.6	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H27.9		
J8	9	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	10747	682	約10	6117	6138	97.6	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H28.4		
J9	12	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10747	682	約20	8175	8183	97.7	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H28.11		
K1北	12	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(高性能)	10366	1169	約30	13751	14031	96.0	99	97.6	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H27.1		
K1南	10	1160	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設) ※2	11926	1131	約0	0	11314	0.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施						未使用		
K2	28	1057	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設) ※2	12780	1032	約30	21598	28888	97.0	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H28.7		
K3	12	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	13280	683	約10	8145	8195	97.1	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H28.4		
K4	35	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	12410	972	約50	33825	34024	97.2	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}						H28.8		
	4	1100	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	多核種除去設備 処理済水(既設)	9750	1103	約0	2350	4411	97.4	100	97.5	99	タンクの分析は未実施						H25.3		
	3	1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(高性能)	12630	1199	約0	3430	3598	98.2	100	98.4	99.6	タンクの分析は未実施						H26.10		
	3	1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	12630	1199	約0	1399	3598	91.8	100	98.4	99.6	タンクの分析は未実施						H26.9		
D	10	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	濃縮廃液	12936	1002	約120	9101	10041	80.4	95	88.7	90	タンクの分析は未実施						H26.8		
H2	3	100	鋼製横置きタンク(溶接)	濃縮廃液	—	—	—	179	281	89.8	—	93	96.5	タンクの分析は未実施						H23.8		

赤字はアウトオブサービス済の基数

下線部は今回の変更箇所

※1 濃縮塩水/Sr処理水等を貯留した実績あり(G3西及びJ1の一部)

※2 Sr処理水等を貯留した実績のあるタンクを再利用したものを含む 再利用した基数 G3西:30、G3北:6、H8南:8、J1:8、K1南:10、K2:26

※3 多核種除去設備処理済水(ALPS処理水等)の放射能濃度について、当社「処理水ポータルサイト」に掲載のデータを参照

※実容量には、タンク底部から水位計0%の水量(DS分)を含まない。

2. タンク群毎の放射能濃度実測値(再利用タンクを除く) (2021年3月31日現在)

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

Bエリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 [※]) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 [※] +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	1.26E+00	<4.28E-01	6.86E-01	2.71E+00	<2.99E+00	9.23E+03	5.21E+01	1.25E+06	1.55E+01	5.77E+00	2.03E+04	<7.77E-02	313.51	313.52
A5	4.82E-01	<2.97E-01	6.56E-01	1.99E+00	<1.53E+00	2.49E+03	5.39E+01	1.27E+06	1.45E+01	5.92E+00	5.91E+03	<6.00E-02	89.16	89.17
B1	<1.25E-01	<1.37E-01	4.26E-01	<4.48E-01	<1.20E+00	1.15E+00	<2.32E-01	6.42E+05	2.36E+01	<1.68E+00	1.09E+01	<5.69E-02	0.08	0.10
B5	<1.16E-01	<1.56E-01	3.65E-01	<3.14E-01	<1.11E+00	4.06E+00	<2.32E-01	6.72E+05	3.18E+01	<1.68E+00	1.79E+01	<5.69E-02	0.18	0.20
C1	1.61E+00	<3.35E-01	5.17E-01	1.88E+00	<1.49E+00	1.74E+03	4.49E+01	1.02E+06	1.02E+01	4.57E+00	3.85E+03	<9.32E-02	63.10	63.11
D1	3.03E-01	<1.56E-01	<1.78E-01	<4.98E-01	<1.28E+00	1.19E+00	6.57E-01	4.89E+05	3.83E+00	<1.28E+00	8.01E+00	<9.32E-02	0.13	0.14
D2	1.08E+00	<4.66E-01	5.91E-01	2.36E+00	<3.06E+00	6.10E+03	4.23E+01	1.12E+06	9.48E+00	4.89E+00	1.42E+04	<8.35E-02	208.13	208.13
D3	9.19E-01	<3.78E-01	4.94E-01	2.48E+00	<2.70E+00	5.92E+03	4.80E+01	1.06E+06	1.13E+01	5.13E+00	1.37E+04	<8.35E-02	202.78	202.79
D4	1.50E+00	<1.55E+00	<1.18E+00	4.88E+00	<1.21E+01	9.26E+03	4.79E+01	1.13E+06	1.29E+01	4.97E+00	2.02E+04	<8.35E-02	314.06	314.07
D5	2.78E+00	<1.96E+00	<1.34E+00	<6.16E+00	<1.75E+01	1.12E+04	4.68E+01	1.21E+06	1.63E+01	5.22E+00	2.44E+04	<7.77E-02	378.79	378.80
D6	2.16E+00	<4.98E-01	4.27E-01	2.77E+00	<3.59E+00	1.71E+04	4.65E+01	1.32E+06	1.45E+01	5.47E+00	4.04E+04	<7.77E-02	573.57	573.59
D7	2.98E+00	<6.97E-01	4.26E-01	4.78E+00	<4.63E+00	2.26E+04	4.49E+01	1.47E+06	1.44E+01	5.92E+00	5.28E+04	<7.77E-02	757.76	757.77
D8	1.93E+00	<6.05E-01	3.79E-01	1.77E+00	<4.19E+00	1.42E+04	3.49E+01	1.17E+06	1.16E+01	4.28E+00	3.02E+04	<7.97E-02	478.63	478.64
D9	2.13E+00	<4.81E-01	6.52E-01	3.00E+00	<3.36E+00	1.42E+04	4.62E+01	1.27E+06	1.35E+01	5.12E+00	3.27E+04	<7.97E-02	479.54	479.55
E1	3.92E-01	<2.09E-01	4.81E-01	2.19E+00	<1.40E+00	4.57E+02	4.64E+01	1.02E+06	9.95E+00	4.46E+00	1.04E+03	<9.03E-02	20.41	20.42
E6	9.66E-01	<2.32E-01	4.57E-01	2.42E+00	<2.33E+00	7.36E+03	4.11E+01	1.18E+06	1.25E+01	4.78E+00	1.56E+04	<9.03E-02	250.01	250.02

B南エリア

A1	<2.35E-01	<2.05E-01	<1.86E-01	<7.20E-01	1.82E+00	3.82E+00	9.11E-01	4.80E+05	5.40E+00	<1.28E+00	8.70E+00	<9.03E-02	0.25	0.26
A5	3.86E-01	<1.82E-01	7.75E-01	<4.00E-01	<1.27E+00	3.55E+00	2.63E+00	3.24E+05	1.28E+01	<1.28E+00	7.33E+00	<9.03E-02	0.43	0.44

※ 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

G1エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 α -タ(β) [Bq/L]	全 β -タ(α) [Bq/L]		
B1	<1.16E-01	<1.49E-01	2.45E-01	<4.18E-01	<1.15E+00	<4.68E-01	2.01E-01	4.98E+05	1.28E+01	<7.97E-01	<5.59E+00	<5.65E-02	0.05	0.06
B14	<1.30E-01	<1.67E-01	3.86E-01	<4.34E-01	<1.10E+00	<4.00E-01	<4.35E-01	5.65E+05	2.13E+01	<7.17E-01	6.06E+00	<5.10E-02	0.08	0.09
C1	<2.43E-01	<2.28E-01	3.15E-01	<7.67E-01	<2.15E+00	<4.73E-01	<7.74E-02	3.92E+05	1.22E+01	<2.41E-01	<7.22E+00	<7.57E-02	0.05	0.06
C5	<2.54E-01	<2.03E-01	8.19E-01	<5.26E-01	<1.58E+00	<3.60E-01	1.36E-01	6.64E+05	1.93E+01	<2.41E-01	<6.77E+00	<7.57E-02	0.05	0.06
C9	<1.41E-01	<1.51E-01	4.43E-01	<4.40E-01	<9.79E-01	<4.67E-01	<4.35E-01	5.66E+05	1.86E+01	<7.17E-01	9.65E+00	<6.29E-02	0.08	0.09

G1南エリア

A1	<5.95E-02	<1.33E-01	6.57E-01	3.90E-01	2.62E+00	<2.45E-01	2.97E+00	4.26E+05	—	—	9.76E+00	—	0.37	—
A5	1.38E-01	<7.02E-02	1.62E+00	6.49E-01	<7.97E-01	2.54E-01	1.12E+01	6.25E+05	—	—	3.38E+01	—	1.28	—
A5 ^{※2}	3.42E-01	<1.89E-01	1.28E+00	<4.78E-01	<1.38E+00	<5.03E-01	7.64E+00	5.75E+05	8.05E+01	<1.20E+00	2.63E+01	—	0.89	0.94
B1	5.41E-01	1.69E-01	7.33E-01	6.70E-01	1.53E+00	9.54E+00	4.62E+00	7.93E+05	—	—	6.31E+01	—	0.86	—
B1 ^{※2}	4.40E-01	<1.74E-01	6.34E-01	5.06E-01	<1.29E+00	2.38E+00	3.04E+00	6.33E+05	9.60E+01	5.61E+00	3.51E+01	<6.28E-02	0.44	0.50
B7	2.13E-01	<1.33E-01	8.06E-01	5.99E-01	1.50E+00	6.18E-01	3.76E+00	7.62E+05	—	—	2.99E+01	—	0.46	—
C1	6.35E-02	<8.11E-02	6.85E-01	4.48E-01	<7.81E-01	2.22E+01	1.32E+01	1.60E+06	—	—	1.22E+02	—	2.22	—
C6	<6.48E-02	<1.03E-01	7.39E-01	4.13E-01	1.05E+00	9.01E-02	5.41E+00	3.21E+05	—	—	1.09E+01	—	0.62	—
B5	2.64E+00	<4.16E-01	6.18E-01	3.79E+00	<2.99E+00	1.85E+04	4.30E+01	2.20E+06	2.27E+01	6.63E+00	3.77E+04	<9.32E-02	621.19	621.20

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

G3エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	<7.23E-02	<1.05E-01	5.86E-01	2.50E+00	<1.01E+00	<2.85E-01	4.11E+01	8.45E+05	—	—	1.38E+01	—	4.59	—
B1	<5.85E-02	<6.46E-02	9.70E-02	1.07E+00	<7.66E-01	7.59E-02	2.36E+01	6.55E+05	—	—	1.50E+01	—	2.63	—
C1	4.21E-01	<7.13E-02	2.83E-01	1.72E+00	1.92E+00	1.10E+01	3.78E+01	1.41E+06	—	—	6.10E+01	—	4.59	—
D1	9.26E+00	<1.68E+00	1.24E+01	1.67E+01	<1.06E+01	2.28E+03	1.85E+00	2.80E+05	9.55E+00	<5.24E-01	5.62E+03	—	76.43	76.43

G6エリア

A1	4.42E-01	<3.17E-01	9.20E-01	<6.63E-01	<1.93E+00	1.47E+00	<3.51E-01	8.88E+05	3.77E+01	<1.38E+00	8.47E+00	<9.03E-02	0.12	0.14
A9 ^{※2}	7.35E-01	<3.45E-01	7.06E-01	1.06E+00	<2.11E+00	8.91E+00	3.15E-01	1.14E+06	1.27E+02	<4.64E-01	4.93E+01	<8.87E-02	0.37	0.44
B1	<2.29E-01	<1.58E-01	9.39E-01	<4.66E-01	<1.30E+00	<4.45E-01	1.77E+00	1.19E+06	5.12E+01	<1.28E+00	2.20E+01	<9.32E-02	0.24	0.26
B6	2.17E-01	<2.76E-01	1.67E+00	<4.37E-01	<1.23E+00	5.49E-01	1.89E+00	1.11E+06	1.19E+02	<1.28E+00	3.11E+01	<9.32E-02	0.26	0.32
C1	<2.26E-01	<2.01E-01	3.59E-01	<7.01E-01	<1.79E+00	1.06E+00	<3.51E-01	7.48E+05	2.62E+01	<1.38E+00	1.08E+01	<9.03E-02	0.10	0.12
C10	<2.56E-01	<1.84E-01	3.56E-01	<7.21E-01	<1.71E+00	1.90E+00	2.64E+00	7.28E+05	2.55E+01	<1.38E+00	1.26E+01	<9.03E-02	0.38	0.40
D1	<1.27E-01	<1.42E-01	4.74E-01	<4.32E-01	<1.35E+00	2.24E+00	<2.32E-01	6.37E+05	2.39E+01	<1.68E+00	9.65E+00	<6.00E-02	0.12	0.13
D6	<1.48E-01	<2.22E-01	4.31E-01	7.42E-01	<1.34E+00	1.21E+00	1.34E+00	9.35E+05	4.79E+01	<1.68E+00	2.19E+01	<6.00E-02	0.21	0.24

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 再分析の結果を反映

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

$$\begin{aligned} \text{(例)} \quad 4.16E+01 &= 4.16 \times 10^1 = 41.6 \\ 4.16E-01 &= 4.16 \times 10^{-1} = 0.416 \end{aligned}$$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

G7エリア

グループ	核種毎の放射能濃度									告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]
	セシウム(Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム(Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト(Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン(Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム(Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム(Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素(I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム(H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	
B1	4.87E-01	<2.86E-01	5.40E-01	1.04E+02	<8.86E-01	2.24E+00	2.17E+01	5.24E+05	1.37E+02	2.63

H1エリア

A1	4.62E+00	5.03E-01	9.35E-01	1.78E+01	2.19E+00	1.68E+00	3.75E+01	9.06E+05	7.56E+01	4.33
C2	1.91E+00	1.85E-01	1.12E+00	5.29E+00	3.07E+00	1.86E+00	9.02E+00	2.50E+06	3.80E+01	1.13
E1 ^{※2}	<6.98E-02	<8.60E-02	2.25E+00	1.41E+00	2.13E+00	1.41E+01	1.99E+01	4.70E+05	5.05E+01	2.71
G5 ^{※2}	1.05E-01	<1.02E-01	1.21E+00	8.26E-01	8.49E-01	8.55E+00	6.89E+00	5.28E+05	3.14E+01	1.07

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 放射能濃度測定後に追加でALPS処理水を受入れ。掲載のデータは、追加受入れ前の測定値。

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

H1東エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(B) [Bq/L]	全アルファ(a) [Bq/L]		
A1	1.05E+00	<1.55E-01	5.52E-01	<4.39E-01	<1.28E+00	8.25E-01	6.13E+00	2.21E+05	—	—	1.14E+01	—	0.74	—
A1 ^{※2}	4.96E-01	<2.07E-01	9.12E-01	<4.47E-01	<1.15E+00	4.42E+00	3.84E+00	1.94E+05	1.42E+01	<1.02E+00	1.32E+01	<5.36E-02	0.60	0.61
A4	7.16E-01	<1.83E-01	7.10E-01	<4.80E-01	<1.23E+00	6.87E-01	5.65E+00	2.64E+05	—	—	1.89E+01	—	0.68	—
A7	7.32E-01	<2.66E-01	6.05E-01	<4.13E-01	1.96E+00	7.83E-01	5.19E+00	2.71E+05	—	—	1.91E+01	—	0.64	—
B1	5.35E-01	<2.68E-01	4.12E-01	<4.18E-01	<1.29E+00	4.12E-01	4.71E+00	2.33E+05	—	—	1.02E+01	—	0.56	—
B3	6.58E-01	<3.02E-01	7.89E-01	<4.36E-01	<1.46E+00	7.15E-01	5.34E+00	2.52E+05	—	—	1.56E+01	—	0.65	—
B5	8.22E-01	<1.46E-01	6.84E-01	<5.49E-01	<1.23E+00	9.06E-01	5.72E+00	2.64E+05	—	—	1.84E+01	—	0.69	—
B7	6.02E-01	<2.18E-01	7.54E-01	<4.40E-01	<1.19E+00	9.67E-01	5.59E+00	2.68E+05	—	—	1.45E+01	—	0.68	—
C1	6.82E-01	<1.61E-01	4.39E-01	<4.67E-01	<1.27E+00	3.05E-01	7.01E+00	1.90E+05	—	—	8.20E+00	—	0.82	—
C3	7.33E-01	<1.48E-01	8.03E-01	<4.72E-01	<1.34E+00	5.56E-01	5.24E+00	2.40E+05	—	—	1.86E+01	—	0.63	—
C6	6.87E-01	<2.18E-01	1.03E+00	5.34E-01	<1.24E+00	1.56E-01	3.99E+00	2.62E+05	—	—	1.73E+01	—	0.48	—
C8	5.83E-01	<1.19E-01	9.61E-01	<4.18E-01	<1.20E+00	1.44E-01	3.98E+00	2.56E+05	—	—	1.74E+01	—	0.47	—
C8 ^{※2}	4.67E-01	<2.15E-01	8.59E-01	<6.45E-01	<1.95E+00	<5.11E-01	2.80E+00	2.40E+05	1.51E+01	1.49E+01	2.15E+01	—	0.36	0.38

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

H2エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	1.03E-01	<1.82E-01	3.78E-01	6.75E-01	<9.73E-01	4.64E-01	8.33E+00	1.07E+06	—	—	2.46E+01	—	0.96	—
A1 ^{※2}	<2.46E-01	<4.27E-01	2.30E-01	<6.57E-01	<1.69E+00	6.17E+00	5.23E+00	9.40E+05	1.08E+02	<9.58E-01	4.21E+01	—	0.82	0.87
A5	1.90E-01	<1.78E-01	5.72E-01	5.83E-01	<1.00E+00	<7.19E-02	3.72E+00	2.76E+05	—	—	6.59E+00	—	0.43	—
B1	3.11E-01	<2.22E-01	1.62E+00	1.05E+00	7.70E+00	3.25E-01	9.09E+00	3.42E+05	—	—	2.11E+01	—	1.11	—
B1 ^{※2}	2.91E-01	<2.95E-01	1.17E+00	<4.57E-01	1.85E+00	3.32E+00	5.85E+00	2.95E+05	2.22E+01	1.26E+01	2.62E+01	<5.36E-02	0.79	0.82
B4	3.74E-01	<1.20E-01	5.53E-01	6.32E-01	<9.44E-01	1.14E-01	1.39E+00	1.96E+05	—	—	6.12E+00	—	0.18	—
C1	1.06E+00	<1.58E-01	5.87E-01	7.23E-01	<9.29E-01	<5.93E-02	6.90E+00	6.41E+05	—	—	1.54E+01	—	0.80	—
C1 ^{※2}	8.72E-01	<2.17E-01	2.68E-01	<4.39E-01	<1.31E+00	2.47E+00	6.25E+00	5.57E+05	5.93E+01	<1.23E+00	1.96E+01	<5.36E-02	0.81	0.84
C2	1.04E+00	2.34E-01	5.46E-01	5.40E-01	<7.57E-01	<2.28E-01	5.22E+00	4.62E+05	—	—	1.56E+01	—	0.61	—
C4	4.94E-01	<2.05E-01	6.32E-01	7.17E-01	<9.37E-01	<5.60E-02	5.46E+00	3.65E+05	—	—	1.00E+01	—	0.63	—
D1	3.56E-01	<1.48E-01	6.40E-01	6.82E-01	7.72E+00	<8.42E-02	2.82E+00	5.04E+05	—	—	1.23E+01	—	0.40	—
D1 ^{※2}	4.46E-01	<2.64E-01	4.17E-01	<4.19E-01	<1.22E+00	2.84E+00	2.69E+00	4.41E+05	1.40E+01	<1.23E+00	1.04E+01	<6.54E-02	0.42	0.43
D3	3.14E-01	<1.26E-01	8.76E-01	6.02E-01	6.50E+00	2.25E-01	4.51E+00	4.54E+05	—	—	1.61E+01	—	0.58	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

H2エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
E1	3.71E-01	<1.78E-01	5.41E-01	8.12E-01	1.84E+00	1.75E-01	4.67E+00	5.46E+05	—	—	1.62E+01	—	0.55	—
E1 ^{※2}	3.37E-01	<1.94E-01	2.15E-01	5.02E-01	<1.22E+00	1.96E+00	4.21E+00	4.62E+05	1.66E+01	1.81E+01	1.91E+01	<6.54E-02	0.55	0.58
E4	2.25E-01	<1.42E-01	1.23E+00	9.47E-01	2.06E+00	3.23E-01	6.19E+00	4.25E+05	—	—	1.14E+01	—	0.73	—
F1	5.02E-01	<1.27E-01	5.14E-01	7.10E-01	<1.04E+00	<6.39E-02	2.24E+01	7.58E+05	—	—	2.68E+01	—	2.52	—
G5	5.31E-01	1.50E-01	6.20E-01	5.77E-01	<9.29E-01	<5.45E-02	5.47E+00	3.59E+05	—	—	7.40E+00	—	0.63	—
J1	4.45E-01	<1.28E-01	9.50E-01	8.10E-01	3.63E+00	<6.36E-02	3.81E+00	4.97E+05	—	—	1.91E+01	—	0.47	—
J1 ^{※2}	5.07E-01	<1.78E-01	5.58E-01	5.21E-01	<1.34E+00	2.11E+00	2.51E+00	4.38E+05	3.88E+01	1.22E+01	2.46E+01	<6.54E-02	0.37	0.41
J3	3.96E-01	<1.27E-01	1.05E+00	6.84E-01	<9.45E-01	6.25E-02	2.16E+00	3.69E+05	—	—	1.04E+01	—	0.26	—
K4	2.70E-01	<1.90E-01	9.15E-01	9.24E-01	2.32E+00	9.67E-02	3.03E+00	5.12E+05	—	—	1.84E+01	—	0.38	—
L1	1.35E-01	<1.33E-01	7.92E-01	5.83E-01	<9.45E-01	1.66E-01	1.35E+01	1.26E+06	—	—	2.72E+01	—	1.52	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

H3エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全β ⁻ (β) [Bq/L]	全α ⁺ (α) [Bq/L]		
A1	<2.46E-01	<1.85E-01	6.08.E-01	<4.63E-01	<1.24E+00	5.34E+00	<1.92E-01	1.25E+06	1.04E+02	<5.24E-01	3.21E+01	<8.72E-02	0.22	0.27
B5	4.40E-01	<2.67E-01	1.71E+00	<3.93E-01	<1.18E+00	2.28E+00	1.37E+00	6.50E+05	6.12E+01	<5.24E-01	2.98E+01	<8.72E-02	0.26	0.29

H4北エリア

A1	4.55E-01	<1.52E-01	9.90E-01	7.08E-01	8.76E+00	7.31E-02	1.78E+01	5.58E+05	—	—	3.97E+01	—	2.08	—
A6	3.37E-01	<1.68E-01	4.62E-01	6.53E-01	5.77E+00	1.91E-01	1.77E+00	7.14E+05	—	—	4.07E+01	—	0.27	—
A7	5.92E-01	<1.25E-01	4.36E-01	6.50E-01	<9.37E-01	<6.04E-02	6.06E+00	5.52E+05	—	—	1.60E+01	—	0.70	—
B1	2.40E-01	<1.90E-01	1.11E+00	5.74E-01	<1.03E+00	<5.88E-02	1.47E+01	1.20E+06	—	—	2.49E+01	—	1.66	—
C1	<8.87E-02	<1.22E-01	3.64E-01	7.09E-01	1.26E+00	<5.27E-02	6.37E+00	1.25E+06	—	—	1.87E+01	—	0.73	—
C1 ^{※2}	<2.42E-01	<1.46E-01	1.62E+00	<4.60E-01	<1.37E+00	<4.21E-01	1.01E+00	9.86E+05	6.72E+01	<1.20E+00	2.59E+01	—	0.15	0.19
C5	1.41E+00	1.44E-01	3.17E-01	6.56E-01	<9.38E-01	<6.68E-02	6.74E+00	6.03E+05	—	—	2.13E+01	—	0.78	—
D1	1.68E-01	<1.25E-01	5.52E-01	4.68E-01	<1.04E+00	6.22E+00	1.01E+01	1.25E+06	—	—	4.33E+01	—	1.35	—
D4	3.38E-01	<1.88E-01	4.97E-01	5.26E-01	<9.28E-01	4.39E+00	1.61E+01	6.55E+05	—	—	2.76E+01	—	1.95	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

H4南エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(B) [Bq/L]	全アルファ(a) [Bq/L]		
A1	<9.03E-02	<1.35E-01	1.96E+00	7.96E-01	1.98E+00	1.50E-01	1.49E+01	9.72E+05	—	—	1.82E+01	—	1.70	—
A11	<9.01E-02	<1.54E-01	1.11E+00	6.85E-01	<1.11E+00	2.65E-01	7.29E+00	1.18E+06	—	—	2.44E+01	—	0.84	—
B1	3.97E-01	<2.05E-01	2.12E+00	<4.74E-01	<1.46E+00	8.12E-01	8.00E-01	1.11E+06	1.02E+02	<1.20E+00	2.63E+01	<7.35E-02	0.15	0.20
B6	4.44E-01	<1.55E-01	7.04E-01	<4.29E-01	<1.21E+00	<3.97E-01	1.30E+00	1.05E+06	7.63E+01	<1.20E+00	2.24E+01	<9.11E-02	0.18	0.22
B7	<2.40E-01	<1.68E-01	7.03E-01	5.58E-01	<1.20E+00	<3.90E-01	1.70E+01	1.73E+06	2.15E+02	<1.20E+00	6.18E+01	<9.11E-02	1.92	2.03
C1	9.81E-02	<9.79E-02	3.46E-01	2.51E-01	1.05E+00	<6.58E-02	3.24E+00	2.28E+05	—	—	<4.32E+00	—	0.38	—
D1	1.68E-01	<1.07E-01	6.39E-01	4.02E-01	3.42E+00	2.35E-01	3.06E+00	7.89E+05	—	—	2.94E+01	—	0.39	—
D7	3.14E-01	<1.58E-01	4.68E-01	3.64E-01	1.27E+00	1.45E-01	3.20E+00	5.51E+05	—	—	1.89E+01	—	0.38	—
D7 ^{※2}	3.13E-01	<1.81E-01	4.88E-01	<4.78E-01	<1.38E+00	6.90E-01	2.22E+00	4.28E+05	3.97E+01	<9.58E-01	1.05E+01	—	0.29	0.31
D8	8.18E-02	<1.01E-01	1.57E+00	8.16E-01	2.34E+00	2.08E-01	1.38E+01	1.30E+06	—	—	4.86E+01	—	1.57	—
D8 ^{※2}	<2.03E-01	<2.14E-01	1.31E+00	<8.07E-01	<1.35E+00	<4.03E-01	1.25E+01	1.18E+06	1.39E+02	<9.58E-01	3.48E+01	—	1.43	1.50
E1	6.71E+00	<1.14E+00	<9.45E-01	<2.32E+00	<7.52E+00	3.12E+00	2.21E+00	7.67E+05	3.44E+01	<1.20E+00	3.50E+01	<7.35E-02	0.53	0.54

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

H5エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 [※]) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 [※] +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	<2.37E-01	<4.07E-01	1.24E+00	1.43E+00	1.84E+00	<3.40E-01	2.04E+00	1.17E+06	8.29E+01	<1.28E+00	1.79E+01	<9.32E-02	0.27	0.32
A12	<2.26E-01	<1.43E-01	6.65E-01	<4.59E-01	<1.28E+00	<4.06E-01	2.82E+00	5.48E+05	5.30E+01	<5.24E-01	1.51E+01	<7.68E-02	0.35	0.37
B1	<2.27E-01	<2.43E-01	1.32E+00	3.35E+00	<1.40E+00	<3.94E-01	2.23E+00	7.80E+05	2.98E+01	<1.28E+00	2.15E+01	<9.32E-02	0.29	0.31
B11	<2.02E-01	<1.17E-01	6.77E-01	<3.95E-01	<1.23E+00	4.14E-01	2.32E+00	6.68E+05	5.87E+01	<5.24E-01	1.92E+01	<7.68E-02	0.29	0.32
C1	<2.03E-01	<2.88E-01	1.51E+00	6.98E-01	1.15E+00	<4.07E-01	2.24E+00	7.10E+05	4.73E+01	<5.24E-01	1.35E+01	<9.32E-02	0.29	0.31
C7	<2.33E-01	<1.79E-01	1.56E+00	<7.17E-01	<1.91E+00	<4.41E-01	5.07E+00	7.70E+05	7.81E+01	<5.24E-01	2.36E+01	<9.32E-02	0.61	0.65

H6(I)エリア

A1	2.43E+00	<1.64E+00	<3.01E+00	<4.46E+00	<1.44E+01	8.42E-01	1.10E+00	1.52E+06	1.19E+02	<1.28E+00	3.89E+01	<9.32E-02	0.37	0.43
A5	4.26E+01	2.63E+00	<1.05E+00	<3.90E+00	<9.49E+00	2.12E+01	1.00E+00	1.19E+06	9.47E+01	<1.28E+00	9.82E+01	<9.32E-02	1.44	1.49
B1	7.04E-01	<1.33E-01	2.91E+00	<4.15E-01	<1.28E+00	1.06E+00	2.33E+00	1.34E+06	1.22E+02	5.66E+00	3.85E+01	<9.32E-02	0.33	0.40
B5	2.77E+01	<1.27E+00	<9.45E-01	<3.54E+00	<8.60E+00	8.90E+00	2.00E+00	1.06E+06	1.16E+02	3.17E+01	1.03E+02	<9.32E-02	0.94	1.03

※ 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) 4.16E+01 = 4.16×10¹ = 41.6
 4.16E-01 = 4.16×10⁻¹ = 0.416

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

H6(Ⅱ)エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	<2.28E-01	<2.42E-01	1.27E+00	<4.60E-01	<1.32E+00	1.20E+00	3.72E+00	1.32E+06	1.07E+02	<5.24E-01	3.05E+01	<9.87E-02	0.48	0.53
A5	<2.44E-01	<1.71E-01	1.17E+00	<4.67E-01	<1.49E+00	9.30E+00	1.19E+00	8.95E+05	6.68E+01	<5.24E-01	4.03E+01	<8.05E-02	0.47	0.50
B1	<2.11E-01	<1.79E-01	6.49E-01	5.10E-01	<1.21E+00	<3.81E-01	2.31E+00	4.49E+05	1.07E+01	<5.24E-01	<5.43E+00	<9.87E-02	0.29	0.30
B5	<2.43E-01	<2.24E-01	1.64E+00	1.80E+00	1.83E+00	<4.00E-01	5.04E+00	9.33E+05	3.24E+01	<5.24E-01	1.65E+01	<8.05E-02	0.61	0.62
C1 ^{※2}	3.32E-01	<1.67E-01	1.08E+00	<5.25E-01	<1.37E+00	4.22E-01	2.60E-01	8.39E+05	3.39E+01	<4.64E-01	6.51E+00	<8.87E-02	0.07	0.09
C3	4.19E-01	<2.20E-01	1.06E+00	<6.89E-01	<1.90E+00	5.14E+00	<3.51E-01	1.07E+06	5.74E+01	<1.38E+00	2.29E+01	<9.03E-02	0.24	0.27

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 再分析の結果を反映

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J1エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} + C-14 + Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	8.13E+01	6.67E+00	4.83E+01	2.98E+01	1.02E+01	3.05E+04	6.66E+00	3.48E+05	—	—	6.72E+04	—	1017.80	—
C1	8.29E+02	6.80E+01	4.97E+01	1.65E+02	4.81E+01	1.13E+05	2.89E+01	1.13E+06	—	—	2.21E+05	—	3791.16	—
D1	<7.39E-01	<9.23E-01	6.44E-01	2.71E+01	1.58E+02	4.33E+05	3.47E+01	7.10E+05	—	—	9.54E+05	—	14442.15	—
E1	2.08E-01	<2.62E-01	6.30E-01	8.74E+01	<1.08E+00	3.17E+01	1.78E+01	4.25E+05	—	—	1.93E+02	—	3.17	—
F1	1.05E-01	<2.63E-01	5.03E-01	8.01E+01	<8.93E-01	3.43E+02	2.57E+01	4.75E+05	—	—	9.95E+02	—	14.41	—
G1	6.09E+01	5.25E+00	4.13E+01	4.89E+01	1.85E+00	4.55E+03	1.20E+00	2.57E+05	—	—	1.35E+04	—	152.98	—
H1	6.46E-01	<1.10E-01	9.06E-02	8.68E+00	<8.87E-01	4.11E-01	2.80E+01	7.47E+05	—	—	2.77E+01	—	3.15	—
K4	9.64E-01	<5.16E-01	5.09E-01	4.08E+01	4.13E+01	8.94E+04	1.95E+00	1.62E+06	—	—	1.71E+05	—	2981.37	—
L1	3.30E-01	<1.69E-01	7.63E-01	2.39E+01	<9.22E-01	2.53E+00	1.21E+01	3.94E+05	—	—	6.20E+01	—	1.48	—
M1	2.72E-01	<2.93E-01	8.49E-01	1.05E+02	<9.46E-01	1.76E+01	1.38E+01	3.92E+05	—	—	1.82E+02	—	2.27	—
N1	1.15E+00	1.07E-01	6.71E-01	2.20E-01	<8.05E-01	2.50E-01	1.96E+00	2.86E+05	—	—	7.65E+00	—	0.25	—
N1 ^{※2}	1.32E+00	<1.29E-01	4.29E-01	<4.48E-01	<1.30E+00	2.04E+00	2.16E+00	2.59E+05	1.45E+01	<1.23E+00	1.25E+01	<6.28E-02	0.34	0.35

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J2エリア

グループ	核種毎の放射能濃度									告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]
	セシウム(Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム(Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト(Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン(Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム(Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム(Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素(I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム(H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	全 α - β [Bq/L]	
A1 ^{※2}	1.17E+01	1.15E+00	1.02E+00	1.45E+00	1.47E+00	2.93E-01	5.91E+00	3.14E+05	2.42E+01	0.84
C1 ^{※2}	1.36E+00	<1.41E-01	3.03E-01	1.09E+01	8.45E-01	3.48E+00	1.15E+01	1.03E+06	3.81E+01	1.43
E1 ^{※2}	1.10E+00	<1.97E-01	3.28E-01	4.74E+01	1.28E+00	9.01E+00	4.62E+01	9.07E+05	9.53E+01	5.52
G1 ^{※2}	5.72E-01	<1.51E-01	4.48E-01	2.25E+01	1.58E+00	3.70E+01	3.84E+01	1.03E+06	1.86E+02	5.56
K1 ^{※2}	2.16E+00	3.57E-01	2.04E-01	6.56E+00	1.34E+00	4.52E+01	1.48E+01	7.93E+05	1.59E+02	3.20
M1 ^{※2}	2.20E+01	1.84E+00	1.08E+00	1.27E+00	2.03E+00	3.33E-01	8.96E+00	4.68E+05	4.07E+01	1.31

J3エリア

A1 ^{※2}	2.43E-01	<1.46E-01	1.86E-01	3.61E+00	<7.87E-01	4.19E+00	6.27E+00	6.26E+05	2.46E+01	0.86
B1 ^{※2}	1.49E+00	<1.58E-01	8.61E-01	3.65E+00	9.15E-01	5.98E-01	1.62E+01	4.30E+05	1.56E+01	1.85
C1 ^{※2}	2.01E+00	<2.57E-01	4.75E-01	3.33E+01	1.46E+00	1.77E+00	4.49E+01	1.08E+06	6.96E+01	5.14
E1 ^{※2}	1.04E+00	2.56E-01	4.46E-01	3.86E-01	<9.55E-01	3.16E-01	7.53E+00	3.05E+05	1.00E+01	0.88

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 放射能濃度測定後に追加でALPS処理水を受入れ。掲載のデータは、追加受入れ前の測定値。

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J4エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全β ⁻ (β) [Bq/L]	全α ⁺ (α) [Bq/L]		
A1	6.02E+00	6.44E-01	3.89E-01	1.08E+01	<9.08E-01	2.19E+01	7.72E+00	6.84E+05	—	—	9.51E+01	—	1.69	—
B1	2.23E+00	2.40E-01	4.13E-01	3.85E+00	2.02E+00	1.43E+00	7.44E+00	1.62E+06	—	—	1.85E+01	—	0.93	—
C1	1.23E+00	1.85E-01	1.38E-01	2.73E+00	<7.88E-01	4.15E+00	2.50E+00	6.24E+05	—	—	2.00E+01	—	0.44	—
C1 ^{※2}	1.20E+00	<2.00E-01	<1.54E-01	1.15E+00	<1.21E+00	1.24E+01	2.23E+00	6.04E+05	5.81E+00	<1.02E+00	2.47E+01	<6.00E-02	0.69	0.69
D1	2.92E+00	3.16E-01	4.47E-01	9.34E+00	2.42E+00	1.41E+03	3.36E+01	1.24E+06	—	—	3.65E+03	—	50.68	—
E1	2.37E+00	<1.68E-01	1.06E+01	1.21E+01	<1.04E+00	5.97E+02	8.48E+00	1.15E+06	—	—	1.39E+03	—	20.94	—
F1	2.58E+00	1.84E-01	5.68E+00	1.52E+01	1.35E+00	1.40E+03	8.68E+00	4.36E+05	—	—	2.31E+03	—	47.79	—
G1	3.50E-01	<1.62E-01	1.62E+00	2.03E+00	1.35E+00	6.70E+01	8.49E+00	4.02E+05	—	—	1.93E+02	—	3.21	—
H1	3.24E+00	2.45E-01	3.97E+00	1.70E+01	<9.31E-01	1.81E+03	5.87E+00	3.81E+05	—	—	2.60E+03	—	60.98	—
K1	3.38E+00	<1.66E-01	7.08E+00	2.03E+01	1.43E+00	1.82E+03	5.72E+00	4.07E+05	—	—	2.99E+03	—	61.38	—
L1	7.19E-01	<1.82E-01	6.95E-01	5.31E-01	<1.19E+00	5.10E-01	1.15E+00	2.59E+05	—	—	5.78E+00	—	0.17	—
L1 ^{※2}	6.85E-01	<1.60E-01	4.37E-01	<6.03E-01	<1.25E+00	1.09E+01	7.03E-01	2.40E+05	2.09E+01	<1.02E+00	2.19E+01	<6.00E-02	0.47	0.48
L3	5.83E-01	<1.79E-01	6.14E-01	<4.38E-01	<1.12E+00	6.26E-01	5.42E-01	2.60E+05	—	—	7.91E+00	—	0.11	—
L5	6.76E-01	<3.35E-01	5.89E-01	<4.41E-01	<1.16E+00	8.02E-01	5.32E-01	2.58E+05	—	—	8.69E+00	—	0.11	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J5エリア

グループ	核種毎の放射能濃度									告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]
	セシウム(Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム(Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト(Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン(Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム(Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム(Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素(I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム(H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	全α-β [Bq/L]	
A1	3.96E-01	<1.15E-01	1.70E-01	8.98E+00	8.54E-01	9.63E+01	3.02E+01	9.05E+05	2.91E+02	6.59
B1	3.63E-01	<1.39E-01	2.15E-01	1.43E+01	<9.59E-01	7.15E+01	3.41E+01	8.67E+05	2.45E+02	6.20
C1	4.80E-01	<1.42E-01	4.05E-01	1.53E+01	9.56E-01	4.17E+01	5.62E+01	8.24E+05	1.72E+02	7.68
D1	5.31E-01	<1.39E-01	5.30E-01	1.87E+01	<7.69E-01	2.86E+01	5.25E+01	8.23E+05	1.24E+02	6.83
E1	1.10E+00	<1.89E-01	6.45E-01	3.50E+01	9.57E-01	1.52E+00	1.68E+01	2.75E+05	5.97E+01	1.99

J6エリア

A1 ^{※2}	6.96E-01	<1.19E-01	2.13E-01	8.96E+00	<7.52E-01	1.12E+02	1.62E+01	9.13E+05	3.46E+02	5.57
B1 ^{※2}	4.24E+00	3.48E-01	5.35E-01	3.45E+00	1.29E+00	7.08E-01	5.92E+00	1.21E+06	1.88E+01	0.75
C1 ^{※2}	1.04E+00	2.26E-01	4.61E-01	8.17E-01	<8.85E-01	2.41E+00	6.74E+00	3.63E+05	2.20E+01	0.86
D1 ^{※2}	3.13E+00	2.33E-01	6.63E-01	5.75E+00	2.00E+00	1.12E+00	8.05E+00	1.40E+06	3.48E+01	1.00
E1 ^{※2}	2.39E+00	<2.50E-01	6.34E-01	2.38E+01	1.82E+00	1.50E+00	1.48E+01	1.41E+06	4.46E+01	1.78

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 放射能濃度測定後に追加でALPS処理水を受入れ。掲載のデータは、追加受入れ前の測定値。

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J7エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1 平均 ^{※2}	5.72E-01	1.13E-01	9.33E-01	7.57E-01	8.26E-01	5.44E-01	3.60E+00	4.42E+05	—	—	1.16E+01	—	0.44	—
A1上 ^{※3}	6.31E-01	<9.84E-02	9.67E-01	7.23E-01	<7.97E-01	4.56E-01	3.63E+00	4.58E+05	—	—	1.11E+01	—	0.44	—
A1中 ^{※3}	5.87E-01	<1.39E-01	1.01E+00	8.45E-01	9.25E-01	5.83E-01	3.81E+00	4.62E+05	—	—	1.25E+01	—	0.47	—
A1下 ^{※3}	4.96E-01	1.01E-01	8.23E-01	7.04E-01	<7.58E-01	5.94E-01	3.36E+00	4.07E+05	—	—	1.13E+01	—	0.41	—
A1 ^{※4}	8.06E-01	<1.33E-01	3.32E-01	<4.09E-01	<1.18E+00	4.85E+00	3.21E+00	3.61E+05	1.39E+01	<1.02E+00	1.37E+01	<5.36E-02	0.54	0.55
A6 平均 ^{※2}	1.49E+00	2.21E-01	8.86E-01	8.69E-01	8.22E-01	2.16E+00	6.02E+00	3.21E+05	—	—	1.88E+01	—	0.78	—
A6上 ^{※3}	1.36E+00	2.50E-01	1.10E+00	9.47E-01	<7.66E-01	1.53E+00	6.09E+00	3.17E+05	—	—	1.79E+01	—	0.76	—
A6中 ^{※3}	1.47E+00	2.39E-01	1.12E+00	1.07E+00	8.40E-01	1.72E+00	5.90E+00	3.17E+05	—	—	1.89E+01	—	0.75	—
A6下 ^{※3}	1.65E+00	1.74E-01	4.40E-01	5.93E-01	8.61E-01	3.23E+00	6.08E+00	3.30E+05	—	—	1.96E+01	—	0.82	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 放射能濃度測定後に追加でALPS処理水を受入れ。掲載のデータは、追加受入れ前の測定値。

※4 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J7エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全β ⁻ (β) [Bq/L]	全α ⁺ (α) [Bq/L]		
A7 平均 ^{※2}	2.05E-01	1.45E-01	2.85E+00	8.80E-01	1.69E+00	3.82E-01	5.96E+00	3.02E+05	—	—	1.38E+01	—	0.71	—
A7上 ^{※3}	2.00E-01	<1.57E-01	3.79E+00	1.20E+00	2.25E+00	4.00E-01	7.11E+00	2.72E+05	—	—	1.39E+01	—	0.85	—
A7中 ^{※3}	1.51E-01	<1.10E-01	3.38E+00	8.07E-01	1.87E+00	<3.24E-01	6.71E+00	2.83E+05	—	—	1.53E+01	—	0.80	—
A7下 ^{※3}	2.65E-01	<1.69E-01	1.39E+00	6.33E-01	9.66E-01	4.23E-01	4.07E+00	3.51E+05	—	—	1.20E+01	—	0.49	—
B1 平均 ^{※2}	2.17E-01	1.17E-01	2.96E+00	1.03E+00	1.49E+00	5.69E-01	7.98E+00	3.05E+05	—	—	1.41E+01	—	0.94	—
B1上 ^{※3}	1.03E-01	<1.10E-01	3.95E+00	1.21E+00	1.87E+00	6.81E-01	1.09E+01	2.95E+05	—	—	1.62E+01	—	1.27	—
B1中 ^{※3}	1.52E-01	<1.34E-01	3.72E+00	1.09E+00	1.85E+00	7.02E-01	9.89E+00	2.95E+05	—	—	1.33E+01	—	1.16	—
B1下 ^{※3}	3.95E-01	<1.05E-01	1.21E+00	8.03E-01	<7.32E-01	<3.23E-01	3.16E+00	3.26E+05	—	—	1.29E+01	—	0.38	—
B6上	3.38E-01	<1.07E-01	3.10E+00	7.72E-01	1.80E+00	3.53E-01	6.98E+00	2.91E+05	—	—	1.28E+01	—	0.83	—
B6中	3.81E-01	<1.16E-01	3.07E+00	9.32E-01	1.59E+00	3.48E-01	6.83E+00	2.93E+05	—	—	1.35E+01	—	0.81	—
B6下	3.44E-01	1.67E-01	1.68E+00	6.25E-01	1.20E+00	3.78E-01	4.83E+00	3.20E+05	—	—	1.45E+01	—	0.58	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 放射能濃度測定後に追加でALPS処理水を受入れ。掲載のデータは、追加受入れ前の測定値。

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J7エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 α - β [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
D1上	4.49E-01	<1.48E-01	8.25E-01	4.67E-01	<8.22E-01	<7.32E-02	3.03E+00	2.86E+05	—	—	1.62E+01	—	0.36	—
D1中	4.61E-01	<9.69E-02	8.44E-01	3.20E-01	<7.68E-01	<7.18E-02	2.91E+00	2.88E+05	—	—	1.59E+01	—	0.35	—
D1下	3.91E-01	<1.07E-01	1.05E+00	4.59E-01	<7.30E-01	7.85E-02	3.58E+00	2.89E+05	—	—	1.50E+01	—	0.42	—
D1 ^{※2}	<2.47E-01	<2.45E-01	9.49E-01	<4.54E-01	<1.40E+00	7.46E-01	2.79E+00	2.72E+05	1.72E+01	4.36E+00	1.05E+01	—	0.36	0.37
D5上	2.54E-01	<1.41E-01	2.33E+00	9.23E-01	1.27E+00	3.55E-01	4.24E+00	3.28E+05	—	—	1.57E+01	—	0.51	—
D5中	2.35E-01	1.77E-01	2.37E+00	8.40E-01	<7.94E-01	3.23E-01	4.13E+00	3.24E+05	—	—	1.75E+01	—	0.50	—
D5下	3.86E-01	<1.26E-01	2.30E+00	9.56E-01	9.74E-01	3.69E-01	3.95E+00	3.18E+05	—	—	1.57E+01	—	0.48	—
E1上	5.97E-01	1.40E-01	6.59E-01	6.05E-01	<7.37E-01	5.54E-01	2.73E+00	2.69E+05	—	—	1.19E+01	—	0.34	—
E1中	6.61E-01	<9.84E-02	6.18E-01	3.79E-01	<8.12E-01	5.09E-01	2.70E+00	2.66E+05	—	—	1.33E+01	—	0.34	—
E1下	5.81E-01	<9.30E-02	5.90E-01	5.12E-01	<8.73E-01	5.05E-01	2.55E+00	2.73E+05	—	—	1.17E+01	—	0.32	—
E6上	1.90E+00	3.21E-01	4.73E-01	3.45E+00	<8.37E-01	5.28E+00	6.11E+00	3.76E+05	—	—	3.34E+01	—	0.90	—
E6中	1.95E+00	2.78E-01	5.21E-01	3.38E+00	<8.05E-01	5.63E+00	6.43E+00	3.76E+05	—	—	3.34E+01	—	0.94	—
E6下	1.91E+00	<1.31E-01	5.47E-01	3.44E+00	<9.53E-01	5.33E+00	6.18E+00	3.75E+05	—	—	3.20E+01	—	0.90	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全 β の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J8エリア

グループ	核種毎の放射能濃度									告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]
	セシウム(Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム(Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト(Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン(Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム(Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム(Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素(I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム(H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	全α-β [Bq/L]	
A1	1.38E+00	<1.74E-01	4.57E-01	<5.78E-01	<1.31E+00	1.82E+00	4.59E+00	2.64E+05	1.34E+01	0.60
A4	7.44E-01	<1.91E-01	5.52E-01	<4.95E-01	<1.26E+00	8.27E+00	6.47E+00	2.59E+05	2.25E+01	1.02
A5	8.09E-01	<2.22E-01	5.49E-01	6.95E-01	1.74E+00	5.43E+00	6.31E+00	2.72E+05	2.35E+01	0.92
B1	1.22E+00	<2.18E-01	7.18E-01	<6.26E-01	<1.38E+00	3.45E+00	5.41E+00	2.71E+05	1.92E+01	0.75
B3	6.91E-01	<1.77E-01	5.18E-01	4.61E-01	1.34E+00	6.89E+00	6.30E+00	2.67E+05	2.80E+01	0.96

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J9エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	2.71E-01	<2.73E-01	5.74E-01	<4.19E-01	2.16E+00	1.07E-01	1.25E+00	1.86E+05	—	—	6.79E+00	—	0.17	—
A1 ^{※2}	2.89E-01	<2.01E-01	4.84E-01	<4.48E-01	<1.21E+00	2.21E+00	7.08E-01	1.72E+05	1.67E+01	<1.23E+00	1.04E+01	<6.54E-02	0.17	0.18
A3	2.76E-01	<1.62E-01	6.39E-01	<5.92E-01	<1.31E+00	9.36E-02	1.63E+00	2.63E+05	—	—	6.67E+00	—	0.21	—
A6	3.34E-01	<1.34E-01	5.04E-01	<4.21E-01	<1.21E+00	1.10E-01	1.95E+00	3.04E+05	—	—	6.22E+00	—	0.24	—
B1	2.65E-01	<1.99E-01	6.67E-01	7.04E-01	3.13E+00	2.28E-01	3.63E-01	1.71E+05	—	—	1.09E+01	—	0.09	—
B4	2.42E-01	<1.69E-01	4.88E-01	<6.05E-01	<1.31E+00	1.31E-01	1.56E+00	2.58E+05	—	—	5.75E+00	—	0.20	—
B6	3.06E-01	<3.06E-01	5.05E-01	6.11E-01	<1.18E+00	<8.48E-02	1.93E+00	2.69E+05	—	—	6.22E+00	—	0.24	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

K1エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
B1	2.56E-01	<2.42E-01	8.32E-01	3.42E+00	<1.31E+00	2.97E+02	4.95E+00	4.34E+05	2.53E+00	<1.23E+00	6.78E+02	<6.28E-02	10.46	10.47

K3エリア

A1	6.35E-01	1.52E-01	4.06E-01	3.08E-01	<6.99E-01	<2.39E-01	3.79E+00	2.46E+05	—	—	5.00E+00	—	0.45	—
A3	6.03E-01	<9.38E-02	6.39E-01	2.27E-01	<8.18E-01	<2.13E-01	4.01E+00	2.72E+05	—	—	1.62E+01	—	0.47	—
A3 ^{※2}	1.31E+00	<3.87E-01	5.10E-01	<1.09E+00	<2.78E+00	<4.65E-01	3.82E+00	2.37E+05	1.74E+01	9.12E+00	1.88E+01	—	0.49	0.51
A6	2.59E-01	<1.40E-01	1.21E+00	3.05E-01	<7.84E-01	4.85E-01	2.22E+00	3.29E+05	—	—	1.42E+01	—	0.28	—
B1	5.29E-01	1.38E-01	6.32E-01	3.11E-01	<7.85E-01	<2.69E-01	3.52E+00	2.80E+05	—	—	1.26E+01	—	0.42	—
B4	2.61E-01	<1.05E-01	1.26E+00	<3.02E-01	<9.52E-01	<2.84E-01	2.09E+00	3.29E+05	—	—	1.31E+01	—	0.26	—
B6	3.03E-01	<9.52E-02	1.01E+00	2.61E-01	<8.39E-01	<2.40E-01	1.53E+00	3.07E+05	—	—	1.12E+01	—	0.20	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

K4エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1 平均 ^{※2}	1.16E-01	9.25E-02	4.76E-01	3.28E-01	8.11E-01	6.87E-02	4.50E-01	1.54E+05	—	—	7.44E+00	—	0.07	—
A1上段	7.37E-02	<9.32E-02	4.68E-01	3.49E-01	<7.95E-01	<6.41E-02	4.42E-01	1.54E+05	—	—	7.82E+00	—	0.06	—
A1中段	8.37E-02	<8.53E-02	5.31E-01	2.24E-01	<8.11E-01	<7.38E-02	4.56E-01	1.54E+05	—	—	6.69E+00	—	0.07	—
A1下段	1.92E-01	<9.90E-02	4.30E-01	4.12E-01	<8.28E-01	<6.83E-02	4.52E-01	1.55E+05	—	—	7.82E+00	—	0.07	—
A1 ^{※3}	1.61E-01	<1.32E-01	2.85E-01	<3.70E-01	<1.16E+00	6.30E+00	4.89E-01	1.31E+05	1.44E+01	<1.02E+00	7.44E+00	<5.36E-02	0.28	0.29
A6 平均 ^{※2}	6.60E-01	1.18E-01	6.54E-01	3.71E-01	8.31E-01	7.75E-02	2.59E+00	1.90E+05	—	—	8.57E+00	—	0.31	—
A6上段	6.35E-01	1.03E-01	6.70E-01	3.02E-01	<8.55E-01	<7.45E-02	2.60E+00	1.90E+05	—	—	8.00E+00	—	0.31	—
A6中段	6.52E-01	1.11E-01	6.33E-01	4.39E-01	<8.47E-01	<7.92E-02	2.64E+00	1.92E+05	—	—	9.13E+00	—	0.32	—
A6下段	6.94E-01	1.40E-01	6.60E-01	3.73E-01	<7.91E-01	<7.88E-02	2.54E+00	1.89E+05	—	—	8.57E+00	—	0.31	—
B1 平均 ^{※2}	3.54E-01	1.14E-01	5.90E-01	3.61E-01	8.40E-01	2.05E-01	1.83E+00	2.17E+05	—	—	1.07E+01	—	0.23	—
B1上段	2.87E-01	<9.62E-02	6.11E-01	3.91E-01	<8.03E-01	—	—	2.17E+05	—	—	1.18E+01	—	—	—
B1中段	3.67E-01	<1.41E-01	5.88E-01	3.30E-01	<8.72E-01	2.05E-01	1.83E+00	2.19E+05	—	—	7.65E+00	—	0.23	—
B1下段	4.08E-01	<1.04E-01	5.71E-01	3.61E-01	<8.44E-01	—	—	2.17E+05	—	—	1.28E+01	—	—	—
B1 ^{※3}	4.70E-01	<1.93E-01	5.56E-01	<4.15E-01	<1.18E+00	8.63E+00	1.32E+00	1.94E+05	1.83E+01	<1.02E+00	1.30E+01	<5.36E-02	0.46	0.47

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

K4エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
B6 平均 ^{※2}	7.02E-01	1.74E-01	5.83E-01	3.38E-01	1.67E+00	4.90E-01	2.44E+00	1.97E+05	—	—	1.16E+01	—	0.32	—
B6上段	7.16E-01	1.74E-01	5.22E-01	3.23E-01	1.47E+00	—	—	1.97E+05	—	—	1.11E+01	—	—	—
B6中段	6.72E-01	1.39E-01	6.77E-01	4.45E-01	2.03E+00	4.90E-01	2.44E+00	1.98E+05	—	—	1.24E+01	—	0.32	—
B6下段	7.20E-01	2.09E-01	5.49E-01	2.48E-01	1.51E+00	—	—	1.98E+05	—	—	1.12E+01	—	—	—
C5 平均 ^{※2}	6.59E-01	1.31E-01	4.44E-01	2.58E-01	1.05E+00	7.84E-02	1.82E+00	2.10E+05	—	—	6.30E+00	—	0.23	—
C5上段	6.29E-01	1.92E-01	3.86E-01	<1.99E-01	<8.37E-01	—	—	2.06E+05	—	—	6.61E+00	—	—	—
C5中段	6.57E-01	<1.23E-01	4.43E-01	<2.80E-01	<1.06E+00	<7.84E-02	1.82E+00	2.11E+05	—	—	6.61E+00	—	0.23	—
C5下段	6.90E-01	<7.84E-02	5.04E-01	<2.95E-01	1.26E+00	—	—	2.11E+05	—	—	5.67E+00	—	—	—
C5 ^{※3}	6.35E-01	<1.18E-01	2.84E-01	<3.96E-01	<1.26E+00	8.05E+00	1.25E+00	1.82E+05	1.69E+01	<1.02E+00	1.87E+01	<5.69E-02	0.43	0.44
D1 平均 ^{※2}	1.56E-01	1.23E-01	8.45E-01	4.42E-01	9.60E-01	7.43E-02	3.45E+00	1.86E+05	—	—	7.30E+00	—	0.40	—
D1上段	1.82E-01	<1.60E-01	8.68E-01	3.88E-01	<9.95E-01	—	—	1.85E+05	—	—	7.55E+00	—	—	—
D1中段	1.38E-01	<9.26E-02	7.33E-01	3.81E-01	<8.30E-01	<7.43E-02	3.45E+00	1.86E+05	—	—	6.99E+00	—	0.40	—
D1下段	1.48E-01	<1.15E-01	9.33E-01	5.59E-01	<1.05E+00	—	—	1.87E+05	—	—	7.37E+00	—	—	—
D1 ^{※3}	1.42E-01	<2.07E-01	5.00E-01	4.41E-01	<1.29E+00	2.55E+00	2.24E+00	1.58E+05	1.26E+01	<1.68E+00	1.23E+01	<6.28E-02	0.36	0.36

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

K4エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 β - γ (β) [Bq/L]	全 α (α) [Bq/L]		
E1 平均 ^{※2}	4.86E-01	1.61E-01	7.11E-01	5.07E-01	1.73E+00	1.56E-01	2.41E+00	2.83E+05	—	—	1.38E+01	—	0.30	—
E1上段	4.29E-01	1.98E-01	7.04E-01	5.11E-01	1.53E+00	—	—	2.83E+05	—	—	1.22E+01	—	—	—
E1中段	5.46E-01	1.74E-01	7.79E-01	4.74E-01	1.85E+00	1.56E-01	2.41E+00	2.84E+05	—	—	1.43E+01	—	0.30	—
E1下段	4.83E-01	<1.13E-01	6.51E-01	5.35E-01	1.80E+00	—	—	2.81E+05	—	—	1.49E+01	—	—	—
E1 ^{※3}	5.92E-01	<1.53E-01	4.31E-01	<4.51E-01	<1.14E+00	7.29E+00	1.86E+00	2.42E+05	1.45E+01	6.18E+00	3.09E+01	<5.69E-02	0.47	0.49
E5 平均 ^{※2}	7.36E-01	1.80E-01	4.76E-01	2.83E-01	1.81E+00	5.92E-01	1.67E+00	2.16E+05	—	—	1.21E+01	—	0.24	—
E5上段	7.42E-01	<1.05E-01	4.90E-01	2.64E-01	2.00E+00	—	—	2.17E+05	—	—	9.04E+00	—	—	—
E5中段	7.08E-01	1.81E-01	4.33E-01	3.19E-01	1.62E+00	5.92E-01	1.67E+00	2.17E+05	—	—	1.28E+01	—	0.24	—
E5下段	7.57E-01	2.54E-01	5.06E-01	2.66E-01	1.80E+00	—	—	2.15E+05	—	—	1.43E+01	—	—	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 全 β の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

3. タンク群毎の放射能濃度実測値(再利用タンク) (2021年3月31日現在)

3. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンク）

G3エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全β-放射能 (β) [Bq/L]	全α-放射能 (α) [Bq/L]		
H1	2.05E+00	<1.95E-01	6.96E-01	6.27E-01	<1.22E+00	2.64E+02	<2.39E-01	7.00E+05	1.41E+01	<1.08E+00	5.40E+02	<6.00E-02	8.88	8.88
H4	4.01E+01	2.18E+00	4.62E+00	1.69E+00	<2.54E+00	3.38E+03	3.26E-01	4.97E+05	1.43E+01	<1.08E+00	7.25E+03	<6.00E-02	113.17	113.18

K2エリア

B1	7.72E-01	<2.51E-01	1.20E+00	7.32E-01	<1.81E+00	5.77E+01	3.16E+00	2.98E+05	2.86E+01	<8.31E-01	2.16E+02	<7.97E-02	2.31	2.33
B6	4.68E-01	<4.55E-01	5.53E-01	2.28E+00	<2.57E+00	2.95E+01	3.77E-01	6.90E+05	1.88E+01	<8.31E-01	1.88E+02	<7.97E-02	1.07	1.08
B7	2.89E-01	<4.64E-01	1.96E+00	1.24E+01	<2.17E+00	5.30E+02	1.25E+00	5.69E+05	1.23E+01	<7.97E-01	1.21E+03	<7.13E-02	17.85	17.86
C1 ^{※2}	<2.15E-01	<2.26E-01	1.47E-01	8.17E-01	<1.16E+00	<4.21E-01	<7.74E-02	4.64E+05	1.05E+01	<2.41E-01	<6.45E+00	<6.89E-02	0.04	0.05
C7	<2.55E-01	<3.18E-01	1.05E+00	1.09E+01	<1.48E+00	5.19E+02	6.58E-01	4.21E+05	1.02E+01	<2.41E-01	1.11E+03	<6.89E-02	17.41	17.42
D1 ^{※2}	2.41E-01	<1.45E-01	8.64E-01	<4.86E-01	<1.22E+00	<3.98E-01	5.21E-01	4.41E+05	9.74E+00	<7.97E-01	5.81E+00	<7.13E-02	0.09	0.10

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 再利用タンクに連結して受け入れを行った処理水タンク

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) 4.16E+01 = 4.16×10¹ = 41.6
 4.16E-01 = 4.16×10⁻¹ = 0.416

汚染水等構内溜まり水の状況 (2021.6.17時点)

リスク観点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
1	2号機大物搬入口屋上	・2号機大物搬入口屋上	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【2階】 Cs134: <1.0E1 Cs137: 2.1E1 全β: 2.6E1 H3: 1.0E2 (2015.11.2) 【1階】 Cs134: 1.1E1 Cs137: 4.0E1 全β: 4.1E1 H3: 1.1E2 (2015.11.2)	
1-2	2号機R/B	2号機R/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【上屋】 Cs134: 200~340 Cs137: 650~1100 全β: 920~1900 Sr90: 10~20 H3: ND(<100) (2015.1.16)	
2	5.6号機貯留タンク(フランジタンク)	・5.6号機貯留タンク(フランジタンク)	6号機北側	約9,200 (2021.3時点) 約8,600 (2021.6時点)	Cs134: 1.8E0 Cs137: 4.6E1 (2021.3.18)	5・6号建屋滞留水・RO処理水を貯留
3	5.6号機貯留タンク(溶接タンク)	・5.6号機貯留タンク(溶接タンク)	6号機北側	約7,000 (2021.3時点) 約7,000 (2021.6時点)	Cs134: 7.7 Cs137: 4.3E1 (2016.10.3)	5・6号建屋滞留水を貯留
4-2	吸着塔一時保管施設	水処理二次廃棄物(SARRY、KURION、ALPS処理カラム、モバイル式処理装置)	吸着塔一時保管施設(第一施設、第四施設)	1程度(1基あたり)	Cs137: 2.0E3~1.6E7 Sr90: 5.3E3~4.3E7 (2017.2~2017.3)	
7	濃縮水タンク(蒸発濃縮装置濃縮水)	蒸発濃縮装置濃縮水用ノッチタンク(スラリー/濃縮水)	タンクエリア(Cエリア)	約65※1 (2019.2.1時点)	【蒸発濃縮装置濃縮水】 Cs134: 1.7E4 Cs137: 2.5E4 全β: 4.7E8 (2011.12.20)	蒸発濃縮装置濃縮水を貯留 ※1: 全5タンクの水量を測定して算出
9	5, 6号機逆洗弁ピット及び吐出弁ピット	・5号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	5号機スクリーン近傍	約550	Cs134: ND Cs137: 3.4E0 (2016.10.5)	
		・6号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	6号機スクリーン近傍	約850	Cs134: ND Cs137: 3.7E0 (2016.10.5)	
		・5号機逆洗弁ピット	5号タービン建屋海側	約1,500	Cs134: 3.0E0 Cs137: 1.9E1 (2016.10.3)	
		・6号機逆洗弁ピット	6号タービン建屋海側	約1,500	Cs134: 1.5E0 Cs137: 1.1E1 (2016.10.3)	
10	1~4号機T/B屋根	・1号機T/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【1号機T/B上屋】 Cs134: ND Cs137: 6.1E1 (2021.3.15) 全β: 4.4E1 (2020.7.29)	
		・2号機T/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【2号機T/B上屋】 Cs134: ND Cs137: 1.2E1 (2021.3.15) 全β: 8.9E0 (2020.7.29)	
11	1号CSTタンク(溶接タンク)	・1号CSTタンク(溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約740 (2016.10.26)	Cs134: 2.9E+4 Cs137: 1.9E+5 全β: 2.2E+5 (2016.11.7)	RO処理水を貯留

汚染水等構内溜まり水の状況 (2021.6.17時点)

リスク観点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
12	2号CSTタンク (溶接タンク)	・2号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1,850 (2020.3.19)	【CST入口水(淡水化装置出口水)】 H3: 2.6E5 Sr90: ND (2021.3.19) 2.9E5 ND (2021.4.6) 【2号CSTタンク貯留水】 Cs134: 1.6E+02 Cs137: 1.7E+03 (2018.12.14) 全β: 1.5E+03 (2018.12.19)	2020.3.18より1~3号機炉注水源としての運用開始
13	3号CSTタンク (溶接タンク)	・3号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1,040 (2021.3.19)	【3号CSTタンク貯留水】 Cs134: 1.9E+2 Cs137: 3.5E+3 全β: 6.3E+3 H3: 7.5E+5 (2020.7.16)	RO処理水を貯留 1~3号機炉注水源
15	地下貯水槽	地下貯水槽No. 1	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 1.3E6 (2018.9.12) (参考:漏えい検知孔水) 全β: 1.2E4 (2021.4.22) 3.8E3 (2021.6.8) H3: ND (2019.9.4)	水位計の計測限界水深 未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
16	地下貯水槽	地下貯水槽No. 2	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 3.1E6 (2018.9.12) (参考:漏えい検知孔水) 全β: 3.2E4 (2021.4.22) 1.6E4 (2021.6.9) H3: ND (2019.9.4)	水位計の計測限界水深 未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
17	地下貯水槽	地下貯水槽No. 3	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 3.2E6 (2018.9.11) (参考:漏えい検知孔水) 全β: 9.5E4 (2021.4.22) 3.0E4 (2021.6.11) H3: ND (2019.9.5)	水位計の計測限界水深 未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
18	地下貯水槽	地下貯水槽No. 4	タンクエリア	—	【タンク堰内雨水貯水実績あり】 全β: 2.9E4 (2018.9.12)	水位計の計測限界水深 未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
20	地下貯水槽	地下貯水槽No. 6	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 7.8E6 (2018.9.11) (参考:漏えい検知孔水) 全β: 4.5E1 (2019.9.5) H3: ND (2019.9.5)	水位計の計測限界水深 未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
21	地下貯水槽	地下貯水槽No. 7	タンクエリア	—	【タンク堰内雨水貯水実績あり】 全β: 1.5E2 (2018.9.12)	水位計の計測限界水深 未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
22	1-4号建屋接続トレンチ	・1号機コントロールケーブルダクト ・集中環境施設廃棄物系共通配管ダクト(2号機廃棄物系共通配管ダクト) ・1号機薬品タンク連絡ダクト 等	1~4号機周辺	約4~170 (2020.12)	Cs134: ND~3.2E2 Cs137: 9.6E1~7.6E3 全β: 9.6E1~8.0E3 H3: 1.0E2~6.5E3 (2020.12)	量及び放射性物質濃度の内訳は添付資料(1)「2020年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧」を参照
23	2~4号機DG連絡ダクト	・2~4号機DG連絡ダクト	2~4号機山側	約1,600 (2020.12)	Cs134: ND Cs137: 8.7E1 全β: 1.0E2 H3: ND (2020.12.18)	
24-1	1号機海水配管トレンチ	・1号機海水配管トレンチ	1号機タービン建屋海側	約400 (2020.12)	Cs134: ND Cs137: 4.8E1 全β: 7.3E1 (2020.12.21)	
26	3号機起動用変圧器ケーブルダクト	・3号機起動用変圧器ケーブルダクト	3号機山側	約830 (2020.12)	Cs134: 4.8E1 Cs137: 4.0E2 全β: 4.4E2 H3: ND (2017.10)	

汚染水等構内溜まり水の状況 (2021.6.17時点)

リスク観点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
28	1-4号建屋未接続トレンチ	・2号機変圧器防炎用トレンチ ・消火配管トレンチ(3号機東側) ・1号機変圧器ケーブルダクト ・1号機廃液サージタンク連絡ダクト ・1号機オフガス配管ダクト 等	1-4号機周辺	約1~830 (2018.12)	Cs134:ND~2.3E1 Cs137:7.0E0~2.7E2 全β:5.4E1~7.2E2 H3:ND~1.7E3 (2018.11~2019.1)	量及び放射性物質濃度の内訳は添付資料(2)「2018年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧」を参照
29	1~4号機サブドレン No.15,16(未復旧ビット)	・サブドレンビットNo.15,16	1~4号機周辺 「未復旧」	約20	【No.16】 Cs134: 1.5E4 1.5E4 Cs137: 3.8E5 4.1E5 全β: 4.1E5 4.8E5 H-3: 6.3E3 1.1E4 (2021.3.24) (2021.5.24)	
30	その他1~4号機サブドレン(ディーブウェル含む)(未復旧ビット)	・1号機~4号機サブドレン	1~4号機周辺 「未復旧」	約15/ビット	【No.47.48】 Cs134:ND~3.9E1 Cs137:4.8E1~9.6E1 全β:7.9E1~2.8E2 H-3:ND (2014.11.10)	
32	1号機放水路 (出口を閉塞済)	・1号機放水路 (出口を閉塞済)	1~4号タービン建屋海側	約4,200 (2018.12.17)	【放水路上流側立坑】 Cs134: 2.3E1 4.7E1 Cs137: 6.2E2 1.0E3 全β: 7.8E2 1.3E3 H3: ND ND (2021.5.10) (2021.6.14)	
33	2号機放水路 (出口を閉塞済)	・2号機放水路 (出口を閉塞済)	2~4号機タービン建屋海側	約3,600 (2018.12.14)	【放水路上流側立坑】 Cs134: 2.1E1 2.0E1 Cs137: 6.5E2 6.3E2 全β: 9.4E2 8.7E2 H3: ND ND (2021.5.10) (2021.6.14)	
34	3号機放水路 (出口を閉塞済)	・3号機放水路 (出口を閉塞済)	3~4号機タービン建屋海側	約1,600 (2018.12.17)	Cs134: 2.0E1 1.8E1 Cs137: 5.4E2 5.1E2 全β: 6.6E2 6.2E2 H3: ND 1.9E2 (2021.4.7) (2021.6.5)	
35	キャスク保管建屋	・キャスク保管建屋	物揚場 西側	約4,500	Cs134: 7.2E0 Cs137: 2.3E1 I-131: ND Co-60: ND 全γ放射能: 3.1E1 全β放射能: (2014.5.23)	
36	5号CSTタンク (溶接タンク)	・5号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1020m ³ (2020.11.20)	Cs134: ND ND Cs137: ND ND Co60: 1.8E2 1.7E2 (2021.4.12) (2021.5.12)	プラント保有水を貯留
37	6号CSTタンク (溶接タンク)	・6号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1600m ³ (2020.11.20)	Cs134: ND ND Cs137: ND ND Co60: ND ND (2021.4.9) (2021.5.11)	プラント保有水を貯留
38	5/6号他 トレンチ	・5号機海水配管トレンチ ・5・6号機スチームドレン配管トレンチ ・5号機重油配管トレンチ(東側) ・5号機放射性流体用配管ダクト ・5号機変圧器ケーブルダクト 等	5~6号機周辺	約1~1,900 (2015.10~2016.1)	Cs134:ND~2.2E2 Cs137:ND~9.9E2 (2015.10~2016.1)	
39	5, 6号機サブドレン	・5,6号機サブドレンビット	5~6号機周辺 ※「復旧対象」	約15/ビット	Cs134: ND Cs137: ND~3.5 全β: ND~4.8 H-3: ND~140 (採水期間:2017.10~2018.3) <各ビット混合水> Cs134: ND Cs137: 4.3E-1 全β: ND H-3: 4.0E0 (2020.1.28)	
40	キャスク保管建屋サブドレン	・キャスク保管建屋サブドレン	物揚場 西側	約15/ビット	Cs134:1.0E+1 Cs137:1.4E+1 Co-60:<6.0E-01 全γ放射能:2.4E+1 (2012.1.18)	

汚染水等構内溜まり水の状況 (2021.6.17時点)

リスク観点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考	
41	SPTタンク(1~4号)(A) (溶接タンク)	・SPTタンク(1~4号)(A) (溶接タンク)	SPT建屋	約2,800 (2015.3.25時点)	Cs134: 8.0E+4 Cs137: 1.6E+5 Co60: 6.5E+2 (2013.8.27)	プラント保有水等を貯留	
42	集中ラド周リサブドレン	・集中ラド周リサブドレン	主プロセス建屋等 各建屋周辺	約15/ピット	Cs134: ND Cs137: ND~2.7E1 (2021.5.12)	ND ND~2.9E1 (2021.6.16)	
44	純水タンクNo.1	・純水タンク	屋外(建屋エリア)	約850	Cs134: 2.1 Cs137: 7.2 全β: 12.2 H-3: ND (2015.5.29)	震災後、坂下ダム補給水を貯留	
45	5/6号機建屋滞留水	・5/6号機建屋滞留水	5~6号機	約6,800 (2021.4時点) 約7,900 (2021.6時点)	【5号機】 Cs134: ND Cs137: ND 全β: ND H3: ND (2021.4.19)	ND ND ND ND (2021.5.17)	
					【6号機】 Cs134: ND Cs137: 1.8E0 全β: ND H3: ND (2021.4.20)	ND 9.7E-1 ND ND (2021.5.18)	
46	排気筒ドレンサンピット	・1/2号排気筒ドレンサンピット	1~4号機周辺	約0.3** **適宜溜まり水の移送を実施	Cs134: 6.0E4 Cs137: 1.4E6 全β: 1.5E6 (2021.3.24)	7.0E4 1.8E6 1.8E6 (2021.4.27)	2019.10.12以降に水位低下傾向が見られることを確認。 (2019.11.27)
		・3/4号排気筒ドレンサンピット	1~4号機周辺	約2	Cs134: 9.5E1 Cs137: 1.8E3 全β: 2.3E3 (2020.12.23)		
		・5/6号排気筒ドレンサンピット	5/6号機周辺	約7.6 (2020.3.12)	Cs134: ND Cs137: 1.3E1 全β: 1.2E1 (2021.2.18)		
		・集中RW排気筒ドレンサンピット	1~4号機周辺	約10	Cs134: ND Cs137: 2.2E2 全β: 2.7E2 (2020.5.20)		
47	固体廃棄物貯蔵庫(6~8号棟)	固体廃棄物貯蔵庫(6~8号棟)	固体廃棄物貯蔵庫 (6~8号棟)	約200	Cs-134: ND Cs-137: 5.3E+1 全β: 4.8E+1 (2017.11.10)		
49	5号R/B西側ヤードドラム缶	ステンレス製ドラム缶(内袋付)	5号R/B西側 ヤード (水素ガストレー ラーエリア)	約13	Cs134: ND Cs137: 1.4E+1 Sr90: ND H-3: ND 全β: 1.1E+01 Co60: ND (2019.5.29)		

実施計画記載期限に関わる進捗状況について

2021年 7月 2日

東京電力ホールディングス株式会社

雨水処理設備等の先行運用について

■ 雨水処理設備等の先行運用について

- 現在、雨水処理設備等の一部は先行運用中であり、本設備の設置完了目途については、実施計画【2020年 7月 8日認可版】にて、以下のように予定している。

設備		設置完了目途
雨水移送ライン	実施計画の変更認可 (2018年5月) 範囲	設置完了
	実施計画の変更認可 (2018年5月) から 設計変更または新設する範囲	設置完了 (2019年度設置計画分) タンクエリア設置完了後1年以内目途
	実施計画の変更認可 (2019年7月) から 設計変更または新設する範囲	タンクエリア設置完了後1年以内目途
雨水RO濃縮水移送ライン		2020年度中※1

※1 淡水化处理RO膜装置雨水受入タンクから雨水RO濃縮水受入タンクまでの雨水RO濃縮水移送ラインについては、配管布設距離が非常に長く、新設タンクエリア設置等の多くの工事と干渉するので、設置時期が2020年度中となる。また、先行運用範囲外のモバイルRO膜装置雨水受入タンクから雨水RO濃縮水受入タンクまでの雨水RO濃縮水移送ラインの設置時期は、2018年度に設置完了している。

雨水処理設備等の先行運用について

項目		2018年度		2019年度		2020年度		2021年度	
		上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
雨水移送ライン	実施計画の変更認可（2018年5月）範囲 （2018年度設置完了）	設置完了済 【D, H1, K1北, K1南, K2, G3東, G3西（G7）, G5, J8, J9, H1東, H2, K3, K4, B南, G4北】							
	実施計画の変更認可（2018年5月）から設計変更または新設する範囲 （2019年度中設備設置予定）			タンク設置完了後に順次設置予定 【H3, H4北, H4南, H6（I）, G1南, G3北】 （2019年度中設備を設置）					
	実施計画の変更認可（2018年5月）から設計変更または新設する範囲 （タンク設置完了後1年以内目途に設備設置予定）			タンク設置完了後に順次設置予定 【B, G6, H5, H6（II）】 （タンクエリアの設置完了後1年以内目途に設備を設置）					
	実施計画の変更認可（2019年7月）から設計変更または新設する範囲 （タンク設置完了後1年以内目途に設備設置予定）					タンク設置完了後に順次設置予定 【G1, G4南】 （タンクエリアの設置完了後1年以内目途に設備を設置）			
雨水RO濃縮水移送ライン		淡水化RO濃縮水移送ライン 現場調査・現場設置、検査、試運転							

雨水処理設備等の先行運用について

本設設備設置時期（予定）

▼：タンク設置完了時期（堰含む）

□：計画

■：実績

ケース①	設置時期	タンク設置完了時期（堰含む）	対象エリア		2019年度		2020年度		2021年度	
			タンク堰	雨水回収タンク	上期	下期	上期	下期	上期	下期
タンクリプレース工事に伴う新設の汚染水タンク運用開始と同時に堰内雨水を処理する必要があり、PE管敷設が完了するまで先行運用が必要。	実施計画の変更認可（2018年5月）から設計変更または新設する範囲のうち、2019年度中設備設置予定	2019.9	H6(I)	H6(I)		▼				
		2019.6	H4北	H6(I)	▼					
		2019.8	H4南	H6(I)	▼					
		2019.8	H3	H1-1	▼					
		2019.4	G1南	G3西-D7	▼					
		-	G3北	G3西-D7			G4北解体に伴うリルート			
	実施計画の変更認可（2018年5月）から設計変更または新設する範囲のうち、タンク設置完了後1年以内目途に設備設置予定	2020.4	H5	H6(I)			▼			
		2020.4	H6(II)	H6(I)			▼			
		2019.10	B	B		▼				
		2020.4	G6	B			▼			
実施計画の変更認可（2019年7月）から設計変更または新設する範囲のうち、タンク設置完了後1年以内目途に設備設置予定	2021.3	G1	B					▼		
	2021.3	G4南	B					▼		

本設設備設置中

建屋内における残水等の状況について

No.	号機	建屋	対象エリア	区分	区分の判断日※1	運用目標値／基準値(mm)	測定頻度	今回			1回前			2回前			最終排水実績	排水計画	床面(mm)	水位計の有無	水位調整不可能予定時期	備考	
								確認日	水位	1回前との水位差(mm)	確認日	水位	2回前との水位差(mm)	確認日	水位	3回前との水位差(mm)							
1			電気マンホールNo.1	排水完了エリア	2017/7/5	T.P. 3.023	1回/月	2021/6/7	測定下限値以下	-	2021/5/10	測定下限値以下	-	2021/4/12	測定下限値以下	-	2019/10/28	-	T.P. 1,743	無	完了済	大雨警報発報時に、マンホール上部に水たまりや流入経路は目視にて確認できなかった。	
			電気マンホールNo.2	排水完了エリア	2017/7/5	T.P. 2.293	1回/月	2021/6/7	測定下限値以下	-	2021/5/10	測定下限値以下	-	2021/4/12	測定下限値以下	-	2020/10/30	-	T.P. 1,743	無	完了済	大雨警報発報時に、マンホール上部に水たまりや流入経路は目視にて確認できなかった。	
2			主油タンク室	排水完了エリア	2017/7/5	T.P. 3.463	1回/月	2021/6/7	測定下限値以下	-	2021/5/10	測定下限値以下	-	2021/4/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 3,443	無	完了済		
3			復水脱塩装置樹脂貯蔵タンク室	排水完了エリア	2017/7/27	T.P. 2.063	1回/3ヶ月	2021/6/7	測定下限値以下	-	2021/3/22	測定下限値以下	-	2021/3/15	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 2,043	無	完了済		
4			ハウスボイラ室	排水完了エリア	2017/7/11	T.P. 2.250	1回/月	2021/6/7	測定下限値以下	-	2021/5/10	測定下限値以下	-	2021/4/12	測定下限値以下	-	2020/10/8	-	T.P. 943	有(露出)	完了済		
5			ディーゼル発電機(B)室	排水完了エリア	2017/7/19	T.P. 1.926	1回/月	2021/6/7	測定下限値以下	-	2021/5/10	測定下限値以下	-	2021/4/12	測定下限値以下	-	2021/2/24	-	T.P. 543	有(露出)	完了済		
6			床ドレンサンブ	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	1回/日	2021/6/10	T.P. -810	-	2021/5/13	T.P. -819	-	2021/4/15	T.P. -125	-	-	-	-	有	完了済		
7			機器ドレンサンブ	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
8			復水ポンプ配管トレンチ	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	1回/日	2021/6/10	T.P. 20	-	2021/5/13	T.P. -2	-	2021/4/15	T.P. -132	-	-	-	T.P. -857	有	完了済	水位は仮設水位計にて計測	
9			復水ポンプピット(A)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
			復水ポンプピット(B)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済	
			復水ポンプピット(C)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済	
10			給水加熱器ドレンポンプピット(A)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
			給水加熱器ドレンポンプピット(B)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済	
11			LDT室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/7	測定下限値以下	-	2021/5/10	測定下限値以下	-	2021/4/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. -36	有(露出)	完了済		
12			FSST室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/7	T.P. 64	0	2021/5/10	T.P. 64	0	2021/4/12	T.P. 64	10	-	-	T.P. -36	有(露出)	完了済		
13			OGST室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/7	測定下限値以下	-	2021/5/10	測定下限値以下	-	2021/4/12	測定下限値以下	-	-	-	T.P. -36	有(露出)	完了済		
14			床ドレンサンブ(A)	床面以下に貯留する残水	2019/4/22	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
15			床ドレンサンブ(B)	床面以下に貯留する残水	2019/4/22	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
16			高電導度廃液サンブ	床面以下に貯留する残水	2019/4/22	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
17			低圧復水ポンプエリア	建屋貯留水	-	-	-	2021/6/10	T.P. -1,623 ※4	-	2021/5/13	T.P. -1,623 ※4	-	2021/4/15	T.P. -1,623 ※4	-	-	-	T.P. -1,752	無	-	復水器エリアと連通性有※2	
18			C/B(バッテリー室)	排水完了エリア	2018/1/31	T.P. 1,599	1回/月	2021/6/8	測定下限値以下	-	2021/5/11	測定下限値以下	-	2021/4/13	測定下限値以下	-	2018/1/26	-	T.P. 448	無	完了済		
19			C/B(電気品室)	排水完了エリア	2018/1/18	T.P. 1,644	1回/月	2021/6/8	測定下限値以下	-	2021/5/11	測定下限値以下	-	2021/4/13	測定下限値以下	-	2018/1/15	-	T.P. 448	有(露出)	完了済		
20			パッチ油タンク室	排水完了エリア	2018/3/26	T.P. 1,668	1回/月	2021/6/8	T.P. 478	20	2021/5/11	測定下限値以下	-	2021/4/13	測定下限値以下	-	2020/9/15	-	T.P. 448	有(露出)	完了済		
21			スイッチギア室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/8	測定下限値以下	-	2021/5/11	測定下限値以下	-	2021/4/13	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済		
22			南西エリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/8	測定下限値以下	-	2021/5/11	測定下限値以下	-	2021/4/13	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済		
23			CD室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/8	測定下限値以下	-	2021/5/11	測定下限値以下	-	2021/4/13	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済		
24			消火ポンプ室(水位計設置箇所)	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/8	測定下限値以下	-	2021/5/11	測定下限値以下	-	2021/4/13	測定下限値以下	-	2020/9/16	-	T.P. 448	有(露出)	完了済		
			消火ポンプ室(ポンプ設置箇所)	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/8	測定下限値以下	-	2021/5/11	測定下限値以下	-	2021/4/13	測定下限値以下	-	2020/6/29	-	T.P. 448	無	完了済		
25			ディーゼル発電機(A)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/8	測定下限値以下	-	2021/5/11	測定下限値以下	-	2021/4/13	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済		
26			電気油圧式制御装置室 ※5	建屋貯留水	-	-	-	2018/1/31	測定下限値以下	-	2018/1/31	測定下限値以下	-	-	-	-	-	-	T.P. 448	無	-	復水器エリアと連通性有※2	
27			T/B地下階北東廊下 ※5	建屋貯留水	-	-	-	2017/12/25	測定下限値以下	-	2017/12/25	測定下限値以下	-	-	-	-	-	-	T.P. 463	無	-	復水器エリアと連通性有※2	
28			南西エリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/9	測定下限値以下	-	2021/5/12	測定下限値以下	-	2021/4/14	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済		
29			CD室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/9	測定下限値以下	-	2021/5/12	測定下限値以下	-	2021/4/14	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済		
30			ディーゼル発電機(A)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/9	測定下限値以下	-	2021/5/12	測定下限値以下	-	2021/4/14	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済		
31			ディーゼル発電機(B)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/9	測定下限値以下	-	2021/5/12	測定下限値以下	-	2021/4/14	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済		
32			電気油圧式制御装置室	排水完了エリア	2018/2/2	T.P. 1,725	1回/月	2021/6/9	測定下限値以下	-	2021/5/12	測定下限値以下	-	2021/4/14	測定下限値以下	-	2019/6/14	-	T.P. 463	無	完了済		
33			消火ポンプ室	排水完了エリア	2018/3/20	T.P. 1,644	1回/週	2021/6/9	T.P. 523	30	2021/5/12	T.P. 493	0	2021/4/14	T.P. 493	20	2020/10/5	-	T.P. 463	有(露出)	完了済	降雨の影響と推定される水位上昇。傾向を監視するため、測定頻度を1回/週に変更する。	
34			パッチ油タンク室	排水完了エリア	2018/3/20	T.P. 1,665	1回/月	2021/6/9	測定下限値以下	-	2021/5/12	測定下限値以下	-	2021/4/14	測定下限値以下	-	2020/10/6	-	T.P. 463	有(露出)	完了済		
35			C/Bエリア	建屋貯留水	-	-	1回/日	2021/6/10	T.P. -1,521	-	2021/5/13	T.P. -1,534	-	2021/4/15	T.P. -1,553	-	2020/10/2	-	T.P. -1,737	有	完了済	継続した水位上昇を確認。継続して排水する措置を実施中。	
36			C/B(バッテリー室)	排水完了エリア	2018/2/15	T.P. 1,683	1回/月	2021/6/10	測定下限値以下	-	2021/5/13	測定下限値以下	-	2021/4/15	測定下限値以下	-	2018/1/24	-	T.P. 461	有(露出)	完了済		
37			C/B(電気品室)	排水完了エリア	2018/2/15	T.P. 1,636	1回/月	2021/6/10	測定下限値以下	-	2021/5/13	測定下限値以下	-	2021/4/15	測定下限値以下	-	2018/10/23	-	T.P. 461	有(露出)	完了済		
38			パッチ油タンク室	排水完了エリア	2018/3/23	T.P. 1,622	1回/月	2021/6/10	測定下限値以下	-	2021/5/13	測定下限値以下	-	2021/4/15	測定下限値以下	-	2020/10/7	-	T.P. 461	有(露出)	完了済		
39			M/Cエリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/10	測定下限値以下	-	2021/5/13	測定下限値以下	-	2021/4/15	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 461	有(露出)	完了済		
40			南西エリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/10	測定下限値以下	-	2021/5/13	測定下限値以下	-	2021/4/15	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 461	有(露出)	完了済		
41			ディーゼル発電機(A)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/6/10	測定下限値以下	-	2021/5/13	測定下限値以下	-	2021/4/15	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 461	有(露出)	完了済		
42			電気油圧式制御装置室 ※5	建屋貯留水	-	-	-	2018/1/12	測定下限値以下	-	2018/1/12	測定下限値以下	-	-	-	-	-	-	T.P. 461	無	-	復水器エリアと連通性有※2	

※1:現状の滞留水水位より床面が低く、将来的な水位低下によって孤立すると想定されるエリアについては、運転上の制限(建屋滞留水<サブドレン水位)を満足する時期で調査を行い、区分分けするように計画する。

※2:2018/3/8,2018/4/24 面談資料参照

※3:1号機タービン建屋は、現在、床ドレンサンブ内で水位管理を行っているため、T.P.443として管理(2018/4/6面談資料参照)

※4:連通のある復水器エリアの水位を記載

※5:床面露出。中間地下階のため、再冠水の可能性は低い。

2021/6/10 0:00 時点の各建屋水位

建屋	1号機			2号機			3号機			4号機		
	R/B	Rw/B	T/B※6	R/B	Rw/B	T/B	R/B	Rw/B	T/B	R/B	Rw/B	T/B
滞留水の水位	T.P. -2,042	T.P. 94	除去完了	T.P. -2,003	T.P. -1,609	T.P. -1,623	T.P. -2,010	T.P. -1,580	T.P. -1,566	T.P. -3,223	T.P. -1,518	T.P. -1,476
周辺サブドレン設定値	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650

※6:1号機T/Bの最下階の床レベルはT.P.443mm

各建屋地下エリアの滞留水貯留状況

最終更新：2020/2/8
東京電力ホールディングス株式会社

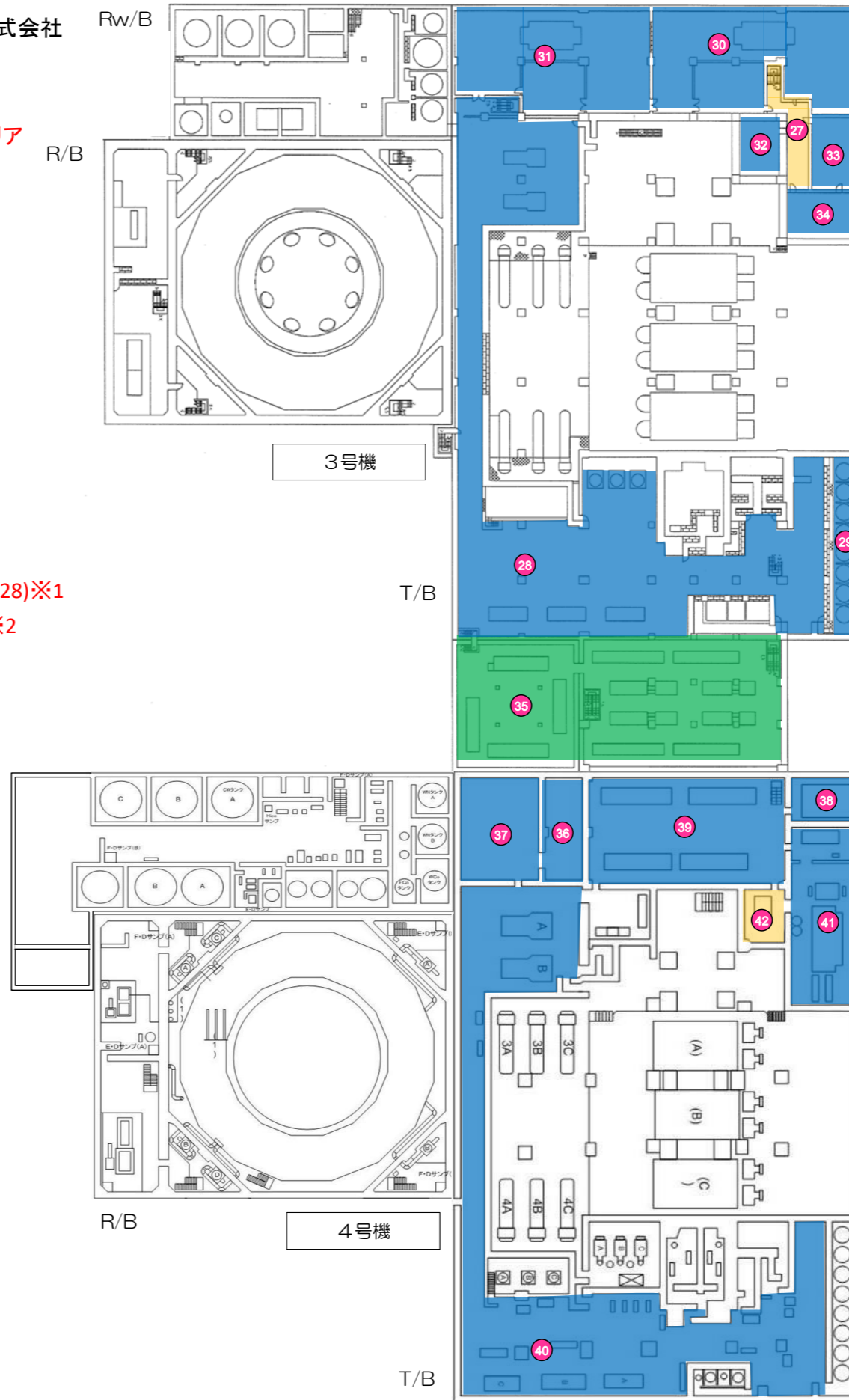
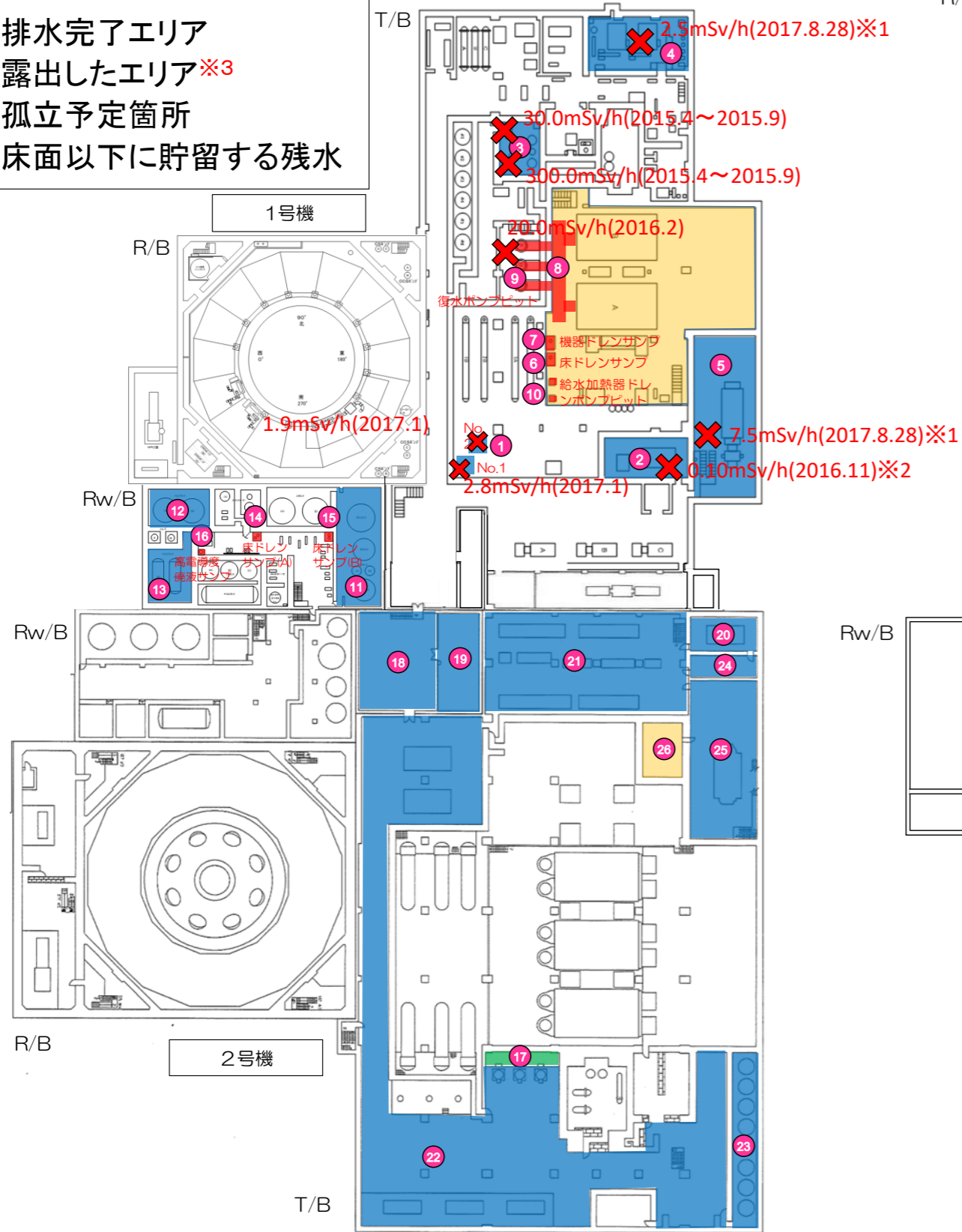
水位安定エリア等については線量測定が実施出来た場合、測定結果を記載している。

※1: 1階床面より3m程度挿入した箇所にて測定

※2: 作業エリアである1階床面で測定

※3: 孤立すると予想したエリアだが連通が確認されたため、建屋に滞留する滞留水のままと判断したエリア

- : 排水完了エリア
- : 露出したエリア※3
- : 孤立予定箇所
- : 床面以下に滞留する残水



3号機原子炉建屋 1 階床面穿孔について

2021年 7月 2日



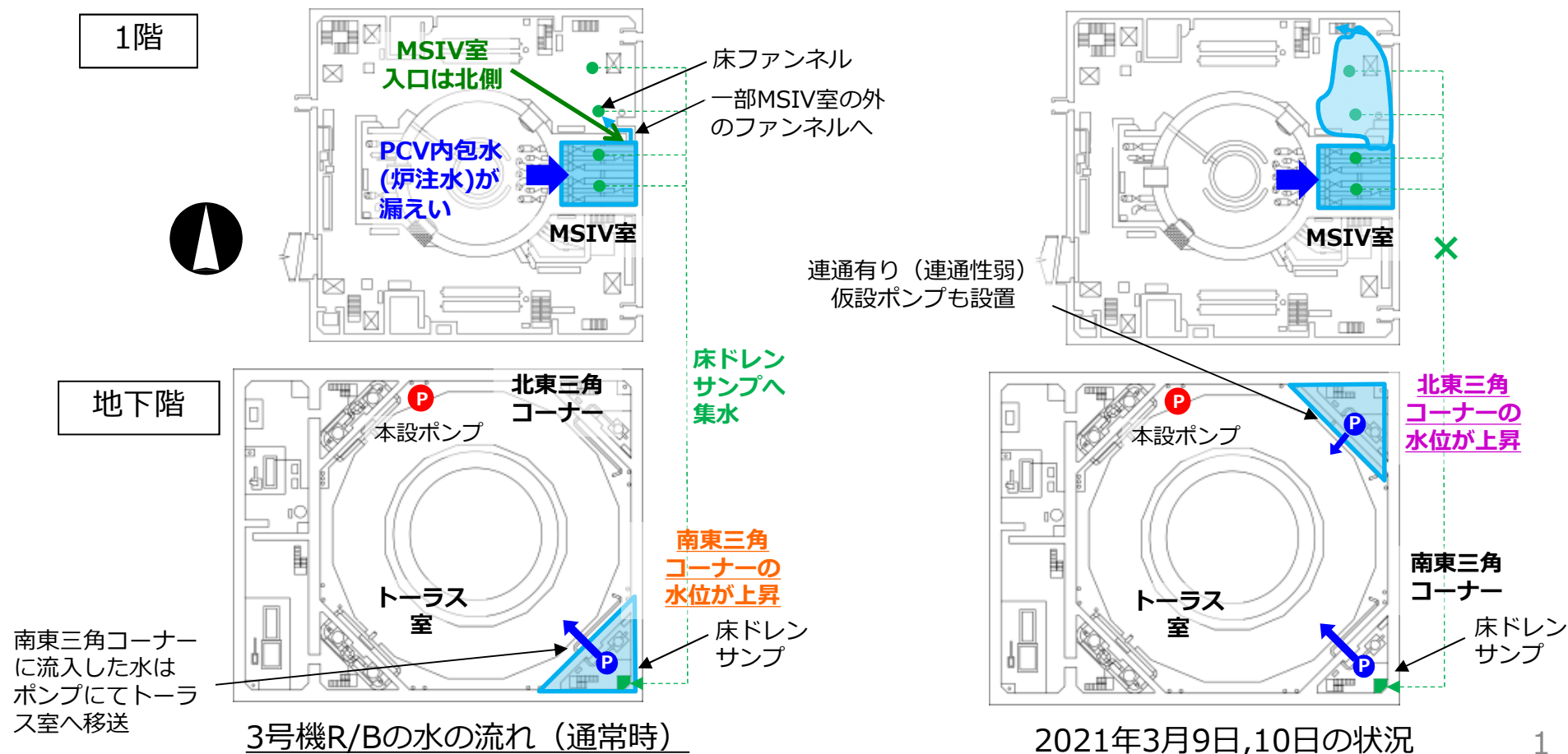
東京電力ホールディングス株式会社

1. 背景

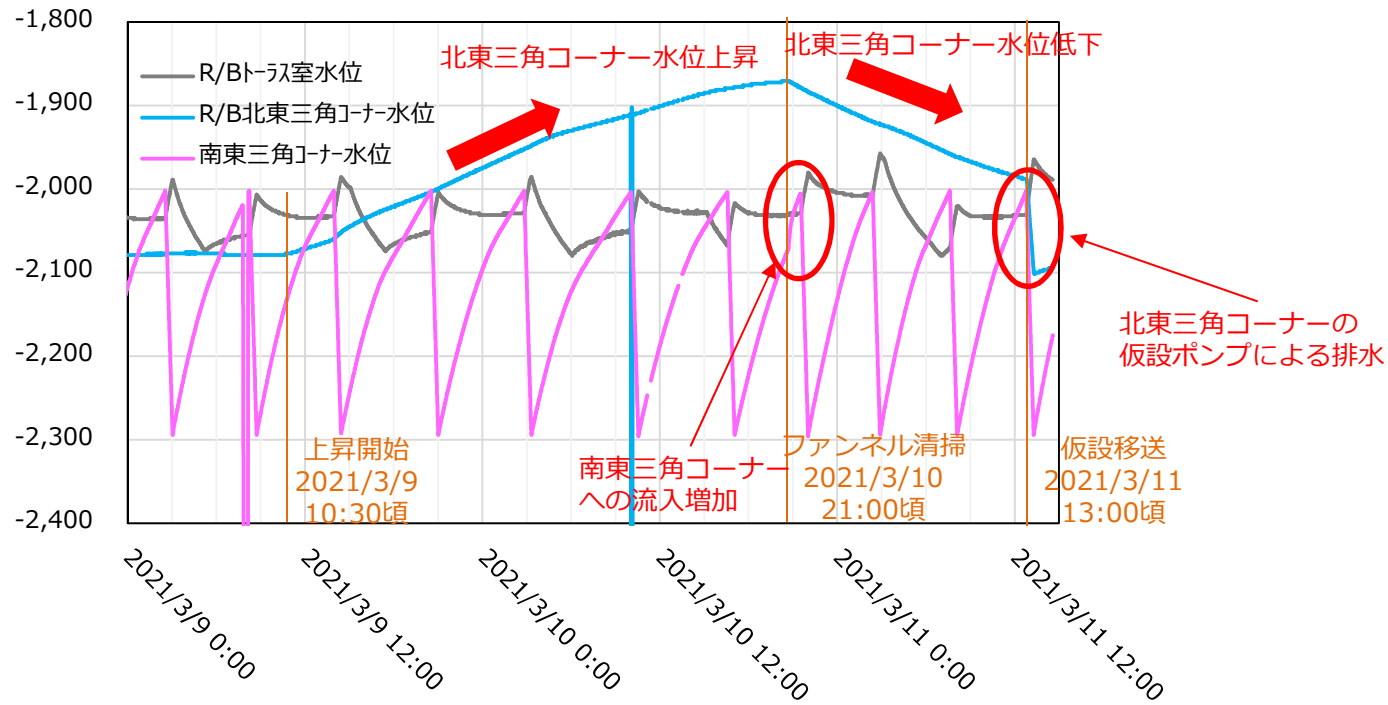
※ 主蒸気隔離弁 (Main Steam Isolation Valve)



- 3号機はMSIV※配管貫通部からPCVの冷却水が漏えいしており、漏えい水は床ファンネルを通じて、南東三角コーナーへ流れ込み、仮設ポンプにてトーラス室（本設ポンプ有）へ移送。
- 2021年3月9日、床ファンネルが詰まり、水溜まりが北東三角コーナーまで広がって、北東三角コーナーの水位を上昇させた事象が発生。
- 2021年3月10日、MSIV室外側の床ファンネルを清掃した後、元の状態（南東三角コーナーの水位が上昇する状態）に戻ったことを確認。



【参考】 2021年3月の状況



3号機R/Bの水位トレンド

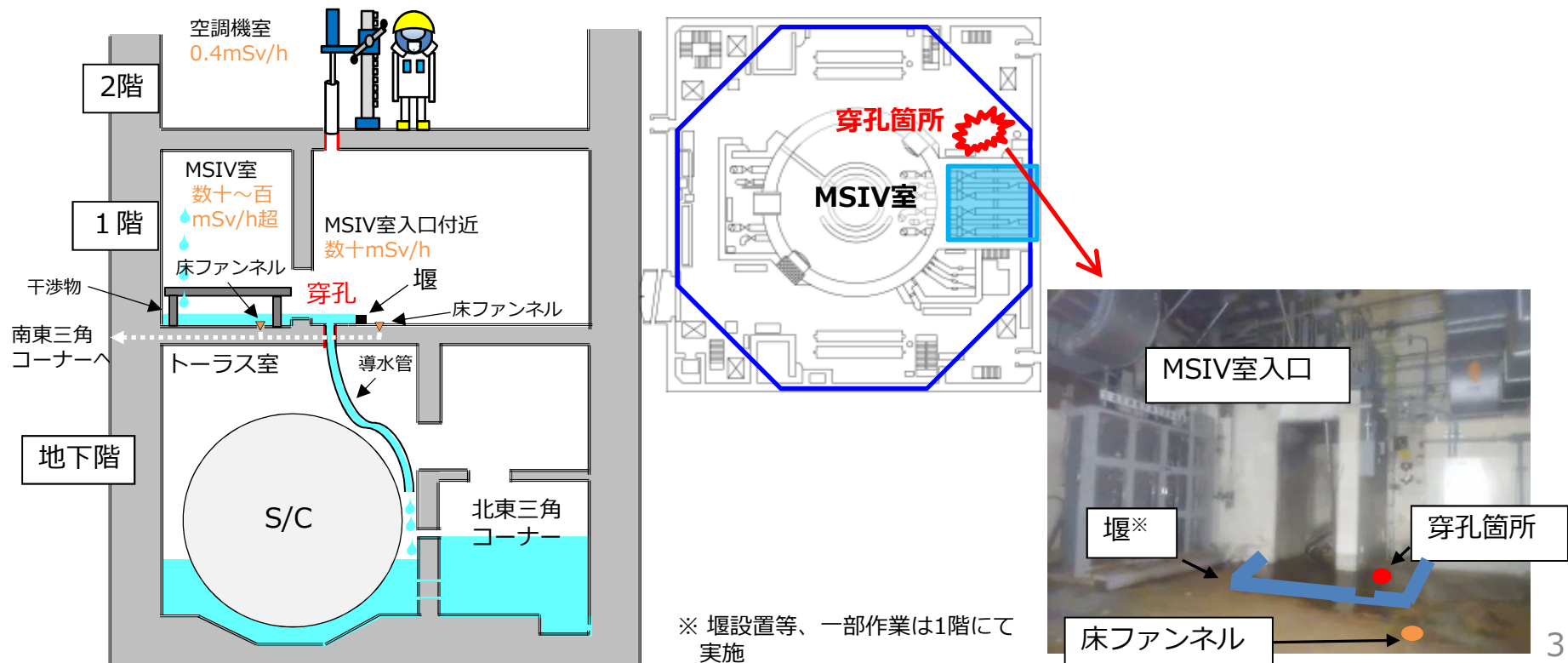


MSIV室外側床ファンネル
(2021.3.10 清掃後)

2. 3号機R/B 1階床面への穿孔（1 / 2）

- 再発防止対策として、床面を穿孔し、床ファンネルを経由せず、直接、本設ポンプが設置してあるトラス室へ排水することを計画。
 - MSIV室は線量が高いこと、グレーチング等の干渉物が多いことから、MSIV室の外側での穿孔を計画
 - MSIV室外側は雰囲気線量が高いうえ、床面に高いα核種を確認（後述）。2021年3月の水溜まりによって、MSIV室内に堆積していたα核種が広がったと想定。

➡ MSIV室外側の上部（2階：空調機室）から穿孔（2階分の床面穿孔）を計画



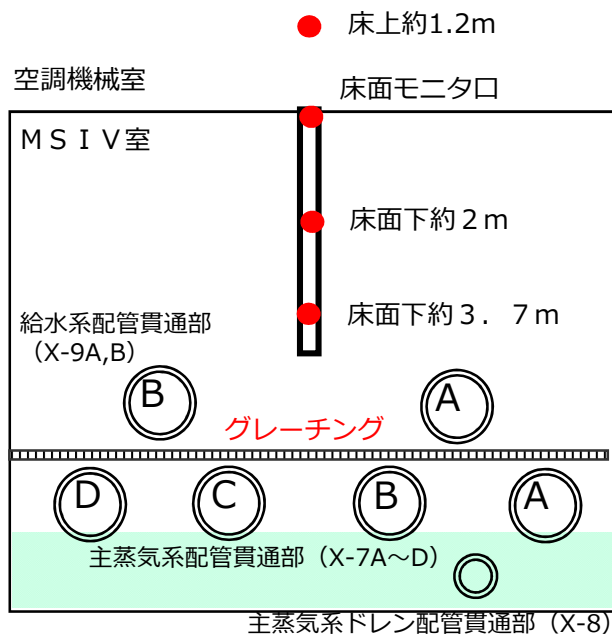
2. 3号機R/B 1階床面への穿孔（2 / 2）

- 今後、穿孔装置を製作し、モックアップ実施後、現場作業に着手予定。

	2021年度1Q	2Q	3Q
工法検討・ 現場確認			
穿孔機資機材 製作			
モックアップ			
現場作業 ・穿孔 ・導水管設置 ・堰設置			

【参考】3号機MSIV室内線量調査結果

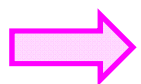
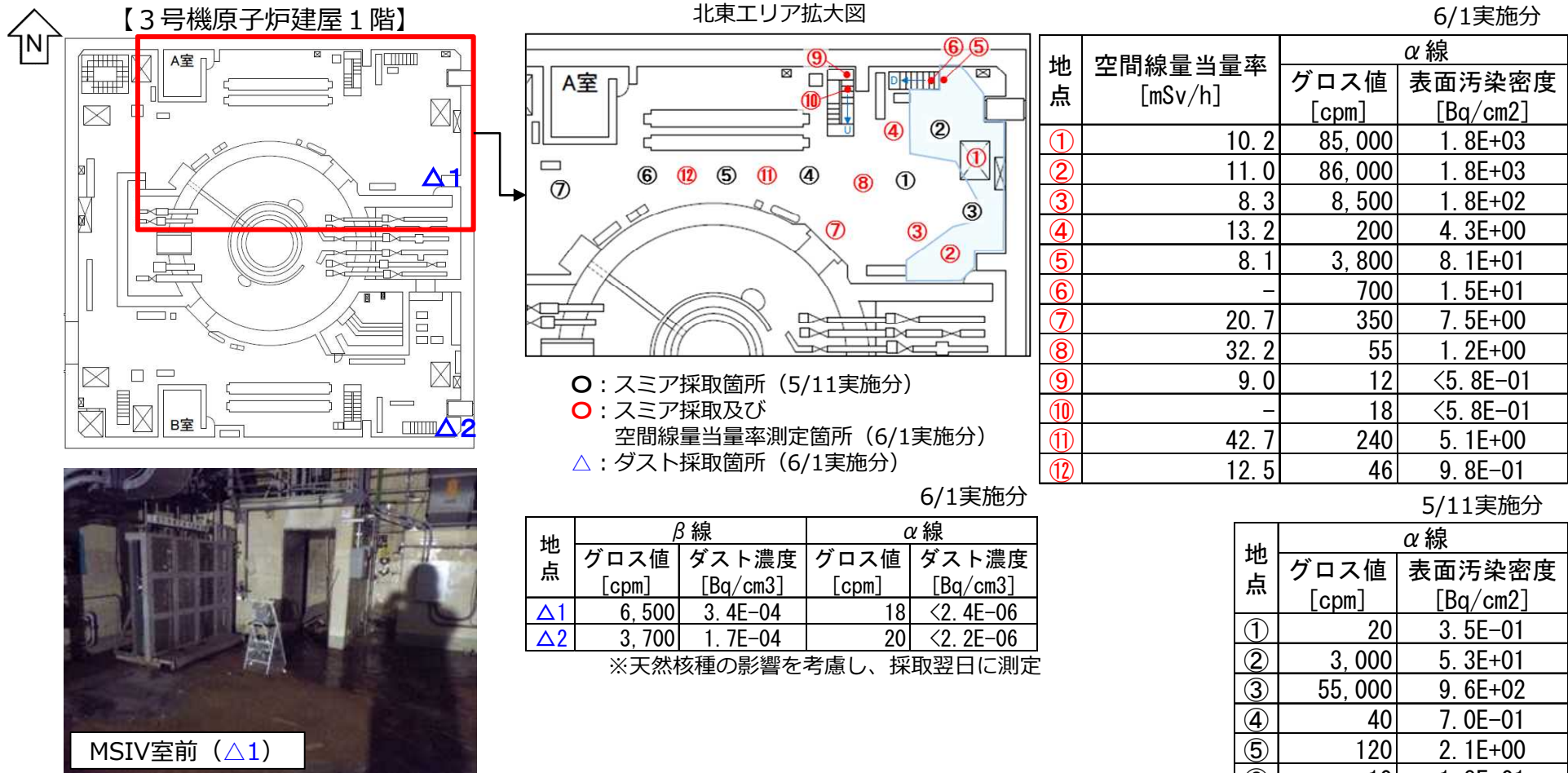
【線量測定】



測定箇所	線量 (γ)	
	2014年4月23日測定	2021年4月5日測定
雰囲気 (空調機械室)	0.6 mSv/h	0.4 mSv/h
床上約1.2m	1.4 mSv/h	0.75 mSv/h
床面モニタ口	7.1 mSv/h	4.0 mSv/h
床面下約2m	80.0 mSv/h	33.6 mSv/h
床面下約3.7m	110 mSv/h	40.0 mSv/h

3. 3号機R/B1階 北東エリアのα汚染状況

- MSIV室からの漏えい箇所（図中の水色部分）付近で約1,800Bq/cm²のα汚染を確認
- ダスト測定の結果、αのダスト濃度については検出下限値未満であることを確認
- 5/18に3号機R/B内全域をRaゾーン（α核種の表面汚染密度0.4Bq/cm²超）に設定



高いα汚染が確認されたエリアについては、線量が高いため被ばくを考慮したうえで、除染を計画していく

【参考】 3号機R/B MSIV室前の溜まり水の分析結果

■ 3号機R/B MSIV室前の溜まり水に高い全α濃度を確認

- 3号機はMSIV配管貫通部からPCV冷却水が漏えいしていることを確認しており、漏えい水は床ファンネルを通じて、南東三角コーナーへ流れ込んでいるが、スラッジ類はMSIV室等に堆積していたと想定
- 堆積していたスラッジ類が、[2021年3月の水溜まりによって広がり、α核種等の汚染が広がったと推測](#)

<3号機R/B MSIV室前溜まり水の分析結果>

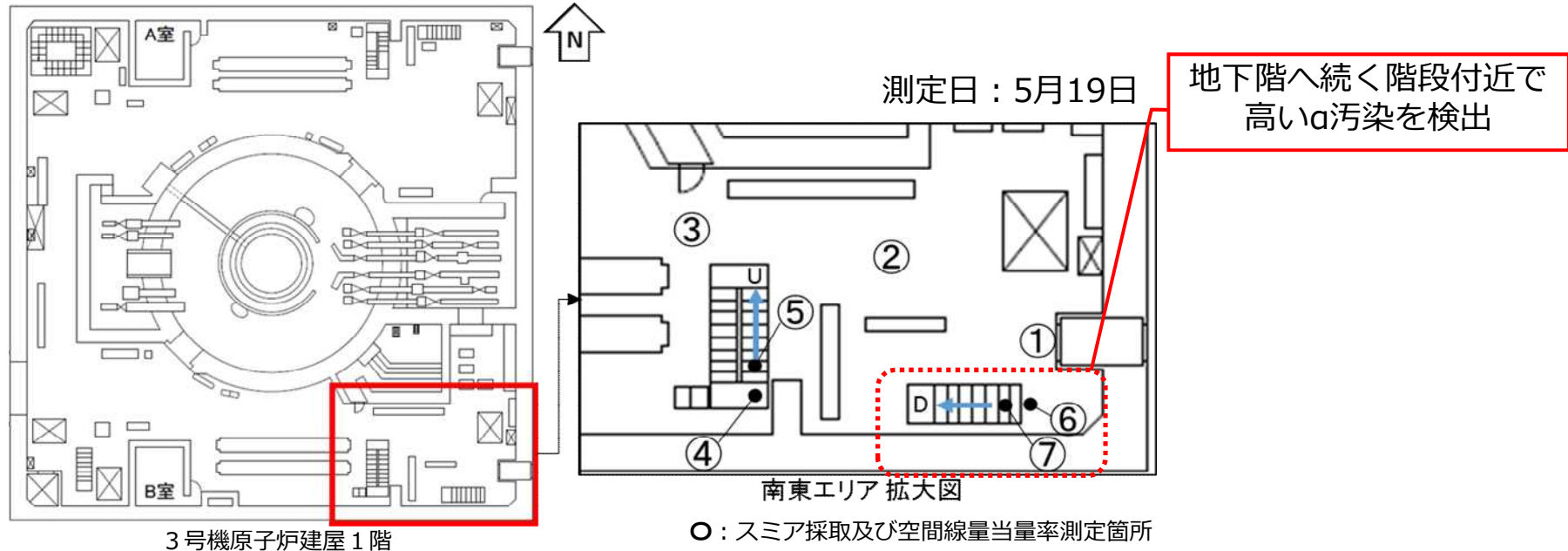
採取箇所	採取日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)	全α (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	全β (Bq/L)
3号機R/B 1階 MSIV室前	2021.3.10	7.7E04	1.6E06	1.1E07	1.5E05※1	4.2E05	2.9E07
3号機R/B 1階 北東 三角コーナー付近	2021.3.10	1.3E05	3.2E06	1.1E07	5.4E03	4.2E05	2.4E07
以下参考							
3号機R/B 1階 MSIV室前	2018.2.6	8.6E04	8.7E05	8.3E06	-	1.3E06	-
3号機R/B 1階 MSIV室前	2014.1.19	7.0E05	1.7E06	-	-	-	2.4E07

※1 ろ過 (0.1μm) 後、7.3E02Bq/Lになったことを確認。
α核種の大部分は0.1μm以上の粒子状にて存在していると想定。

【参考】 3号機R/B1階 南東エリアのα汚染状況

■ 南東エリアの地下階に続く階段周辺で約61Bq/cm²のα汚染を確認

⇒ 1階南東エリアのα汚染は地下階での作業に起因したものと推定



地点	空間線量当量率 [mSv/h]	α線	
		グロス値 [cpm]	表面汚染密度 [Bq/cm ²]
①	2.5	200	3.5E+00
②	4.2	90	1.6E+00
③	5.3	20	<4.7E-01
④	4.3	0	<4.7E-01
⑤	-	0	<4.7E-01
⑥	2.8	3,500	6.1E+01
⑦	-	2,000	3.5E+01

※採取したスミアは分析評価Gで核種分析中



福島第一原子力発電所 一時保管エリアに保管している コンテナの外観目視点検の進捗状況について

< 参 考 資 料 > 資料7
2021年7月1日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 福島第一原子力発電所構内において発生したガレキ類や使用済保護衣等の廃棄物については、敷地周辺への放射線の影響および作業員の被ばくを低減する観点から、実施計画に基づき、廃棄物（※1）の表面線量率やコンテナの内容物に応じて保管エリアを設定し、その保管エリアごとに管理を行っております。
- 上記管理を行っていたものの、一時保管エリアW2において、廃棄物を保管していたコンテナ（1基）の底部に溜まっていた水が漏えいしたことを踏まえ、速やかに以下の点検・確認を行うこととしました。
 - ① バウンダリ機能が必要（※2）なコンテナ（5,338基※3）の外観目視点検
 - ② 内容物が把握できていないコンテナ（4,011基※3）の内容物確認（以上、5月20日までにお知らせ済み）
- 4月15日より外観目視点検を開始し、6月30日時点で5,338基中、3,467基の確認が完了していますが、現時点で、6月1日に一時保管エリアXのコンテナ1基で確認された漏えい事案（6月1日お知らせ済）を除き、水の漏えいがないことを目視確認およびコンテナ外表面の線量当量率測定により確認しています。また、一時保管エリア付近の側溝や溜枳直近の線量当量率を定点測定し、有意な変動が無いことを確認しています。
- なお、6月1日に一時保管エリアXのコンテナから漏えいが確認されたことを踏まえ、当該エリアにおける点検を一時中断し、今後の点検時に、コンテナから水が漏えいするリスクを考慮し、以下の安全対策を講じました。対策の準備が整ったことから、昨日（6月30日）より一時保管エリアXにおける外観目視点検を再開しました。
 - ① 外観目視点検のためのコンテナ移動前に、サーモグラフィを使用し、外部からコンテナ内部の水の有無を確認
 - ② コンテナ移動時に水が漏えいする可能性があるコンテナについては、移動前に蓋と本体の間に、漏えい防止のための発泡ウレタン等を充填
- また、その他エリアにおいても、腐食が著しい箇所等に補修を行いながら点検を実施したこと、および一時保管エリアの現場状況に合わせて使用する重機の変更を行ったこと等により、進捗状況に遅れが生じたことから、外観目視点検の完了時期が、当初予定していた6月末から7月末になる見通しです。
- 引き続き、安全を最優先に、作業を行ってまいります。

※1：廃棄物をコンテナに詰めた場合は、コンテナの表面線量率による

※2：シート養生やコンテナ収納が必要となる、表面線量率が0.1mSv/h以上（ガンマ）、または0.01mSv/h以上（ベータ）のガレキ類

※3：5,338基と4,011基のうち3,426基は同じコンテナであり、①②の対象コンテナ総数は5,923基となる

【参考】コンテナ外観目視点検の進捗状況

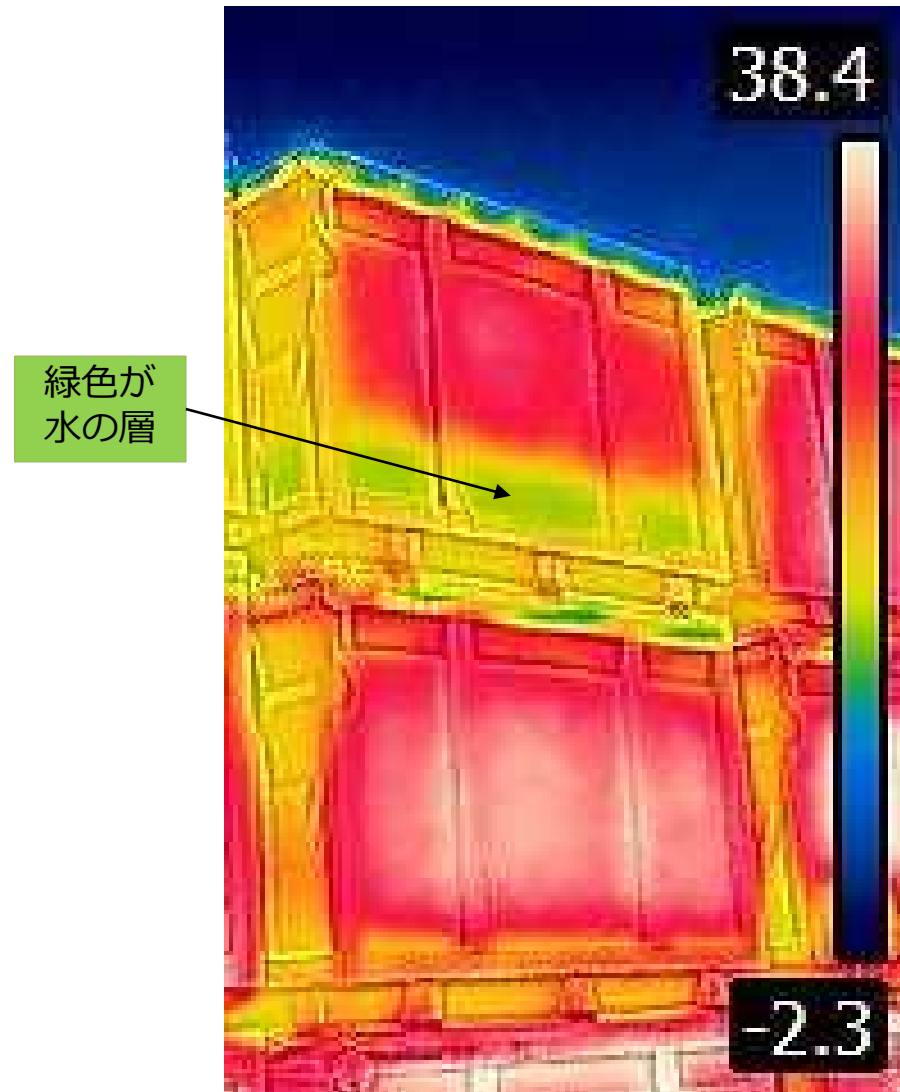
- ✓ 点検が完了している3,467基のコンテナのうち、548基のコンテナにおいて、著しい腐食やへこみを確認（6月30日時点）。当該コンテナについては、全数速やかに養生テープによる補修を実施。
- ✓ また、6月1日にお知らせしたコンテナ1基からの漏えい事案を除き、水の漏えいがないことを目視確認およびコンテナ外表面の線量当量率測定により確認。さらに、一時保管エリア付近の側溝や溜枳直近の線量当量率を定点測定し、有意な変動が無いことを確認。

点検エリア	点検対象総基数	点検完了基数		点検未完了基数
			腐食等確認基数 ※すべて補修済	
E 1	1,598	1,180	376	418
E 2	428	428	19	0
F 1	99	55	22	44
P 2	361	108	3	253
X	1,363	667	109	696
W 1	1,489	1,029	19	460
合計	5,338	3,467	548	1,871

【参考】 コンテナ内部の水の有無の確認方法



サーモグラフィ



サーモグラフィ画像

【参考】モニタリング状況

- ▶ バウンダリ機能（容器・シート養生）が必要なコンテナを保管している一時保管エリアのモニタリングを以下の通り強化

＜コンテナの外観目視点検中のモニタリング強化＞

- ✓ コンテナから放射性物質が漏えいしていないことを確認するため、一時保管エリアの排水経路となっている側溝や溜枘直近の線量当量率（70 μ m、1cm）を1回/日（日曜日除く）定点測定し、有意な変動が無いことを確認する（5月20日から実施済み）

＜一時保管エリアのモニタリング＞

- ✓ コンテナを移動した都度、移動前に定置していた地表面の線量当量率（70 μ m、1cm）を測定し、コンテナから漏えいが無いことを確認する（5月20日から実施済み）
- ✓ エリア巡視および空間線量率測定（1回/週）、空气中放射性物質濃度測定（1回/3ヵ月）（継続）

＜雨水排水のモニタリング＞

- ✓ 一時保管エリアの雨水排水経路である陳場沢川（1回/1ヵ月）、物揚場排水路（連続）のモニタリング（継続）